

1時間でわかるADL動作分析

内開きドア

～動作分析 見てはいるポイントとは～

1. 引き戸の特徴とは
2. 引き戸の開閉に必要要素
3. 臨床での評価の視点
4. 開閉に対するアプローチ



講師：脳外臨床研究会 作業療法士 山本秀一朗

ドアの開閉はいつ獲得する

座位



食事



整容



立ち上がり



立位



移乗



歩行



トイレ自立



屋外歩行



自
宅
退
院

ドアの開閉はどんな場面で必要？

＜開閉ドア＞

(自宅)

玄関

トイレ

部屋

車

＜自動ドア＞

(屋外)

お店

病院

ドアの開閉はどんな場面で必要？

<開閉ドア>

(自宅)

玄関

トイレ

部屋

車

<FIMでどんなレベル>

FIM	状態	介助の必要性
1	全介助	100%援助が必要
2	最大介助	75%以上の援助
3	中等度介助	50%以上の援助
4	最小介助	25%以上の援助
5	監視・声かけ	身体介助なし・心理的介助あり
6	修正自立	道具は必要だが人は不要
7	完全自立	人も道具も不要

ドアの開閉はどんな場面で必要？

<開閉ドア>

(自宅)

玄関

トイレ

部屋

車

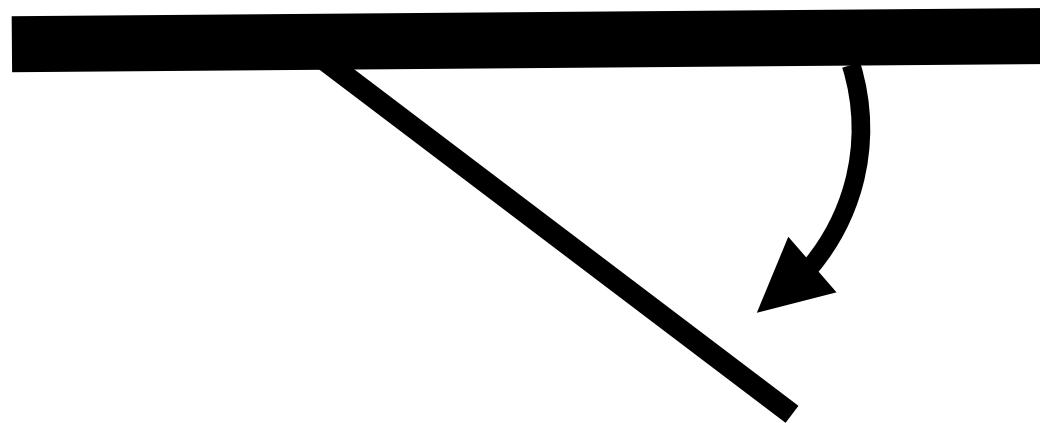
<FIMでどんなレベル>

FIM	状態	介助の必要性
1	全介助	100%援助が必要
2	最大介助	75%以上の援助
3	中等度介助	50%以上の援助
4	最小介助	25%以上の援助
5	監視・声かけ	身体介助なし・心理的介助あり
6	修正自立	道具は必要だが人は不要
7	完全自立	人も道具も不要

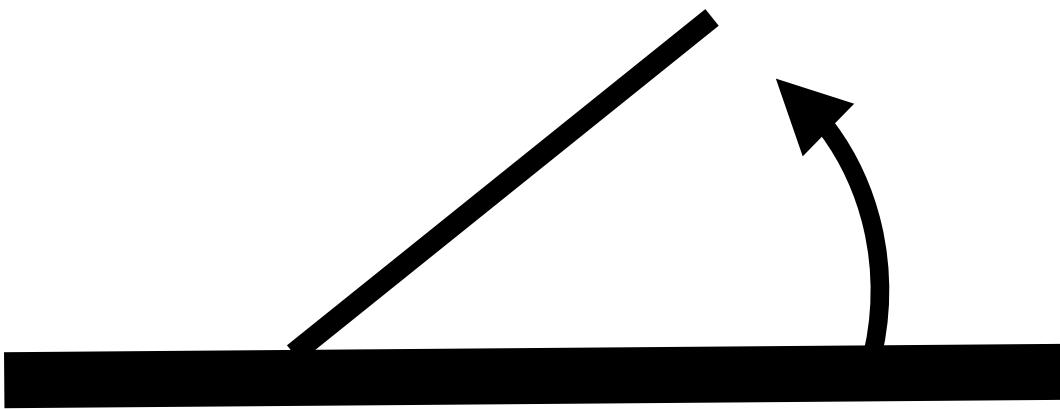
ドアの特徴

どこに立ちますか？

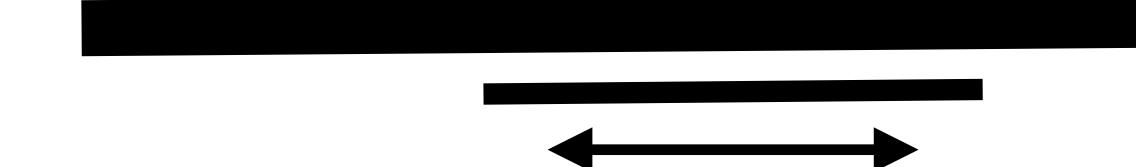
内開き



外開き



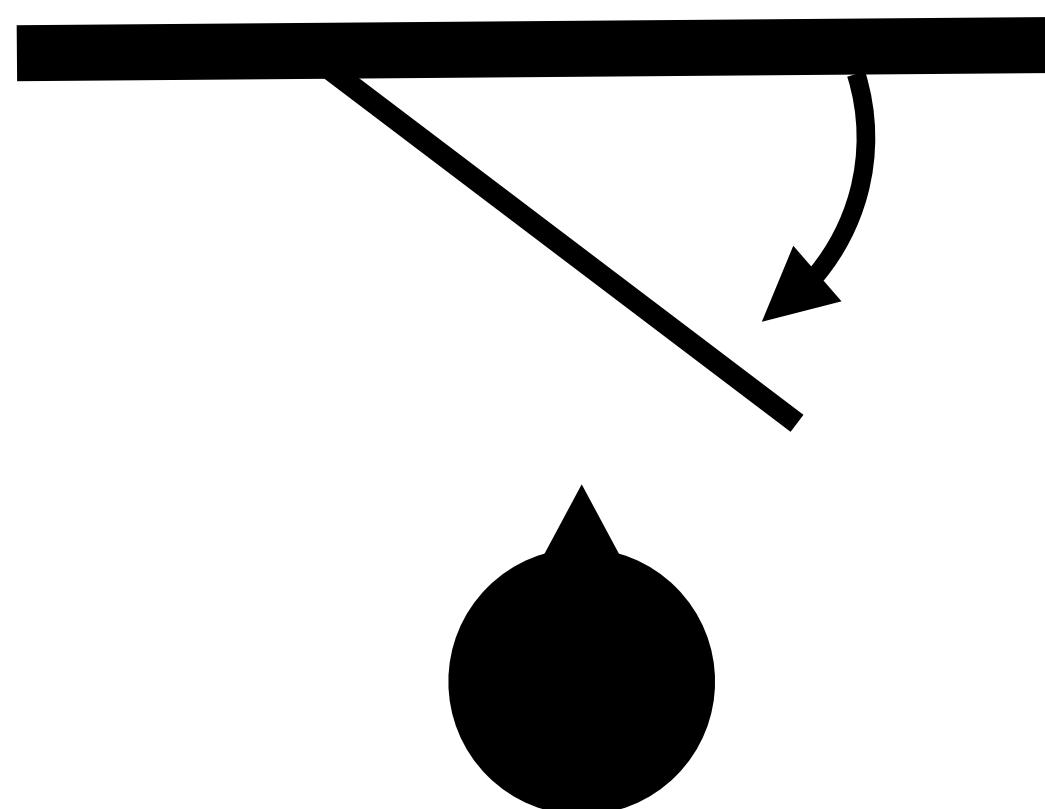
引き戸



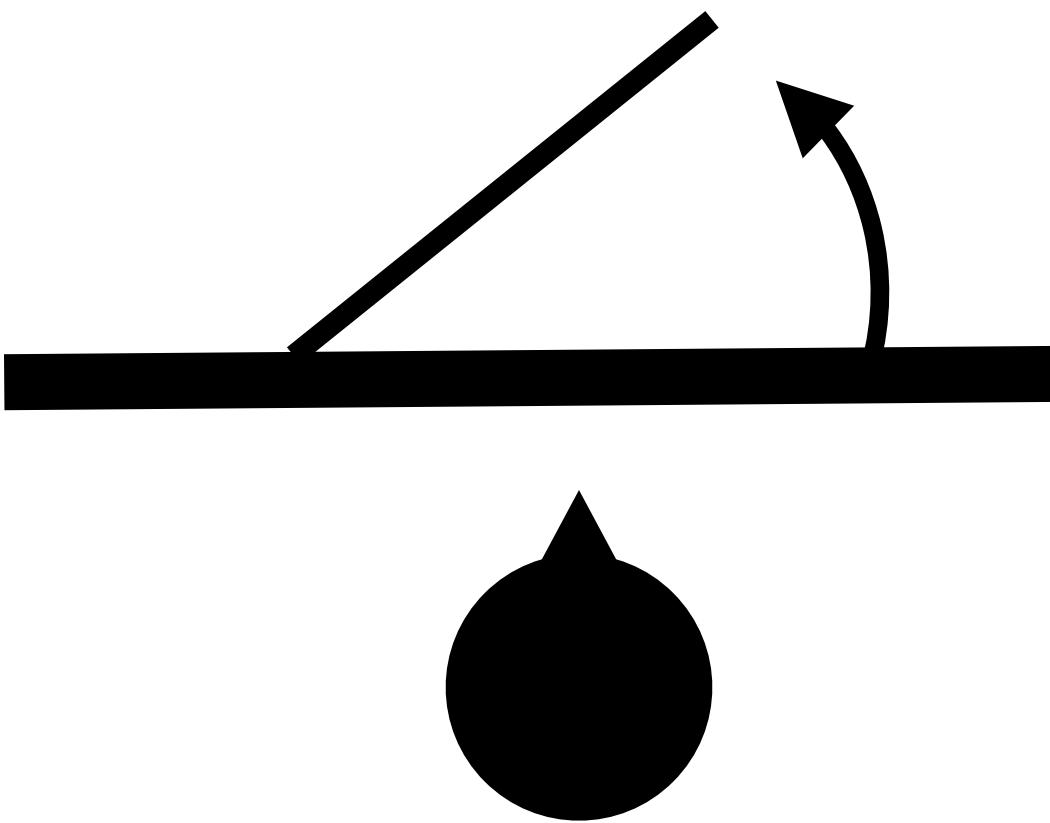
ドアの特徴

どこに立ちますか？

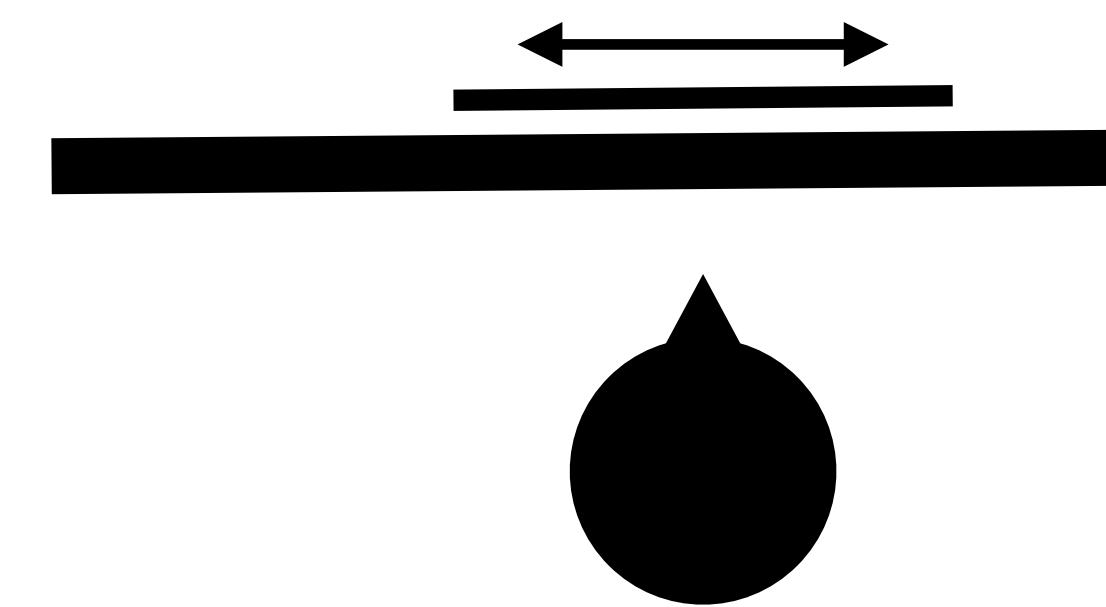
内開き



外開き



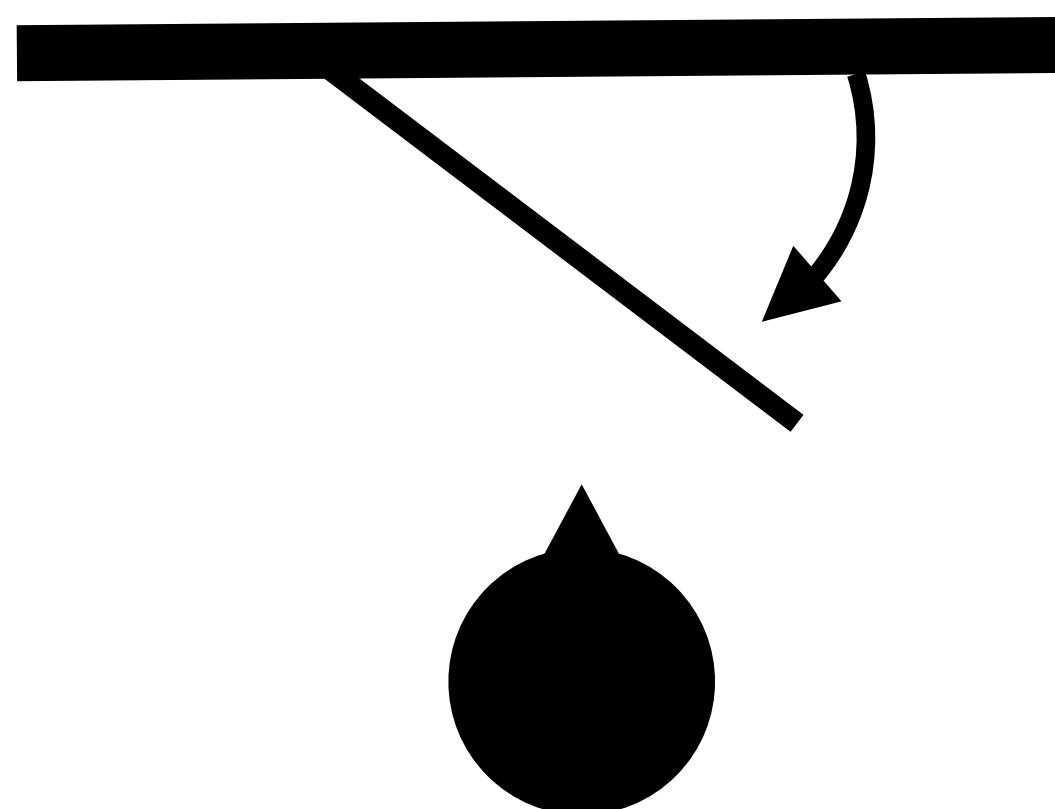
引き戸



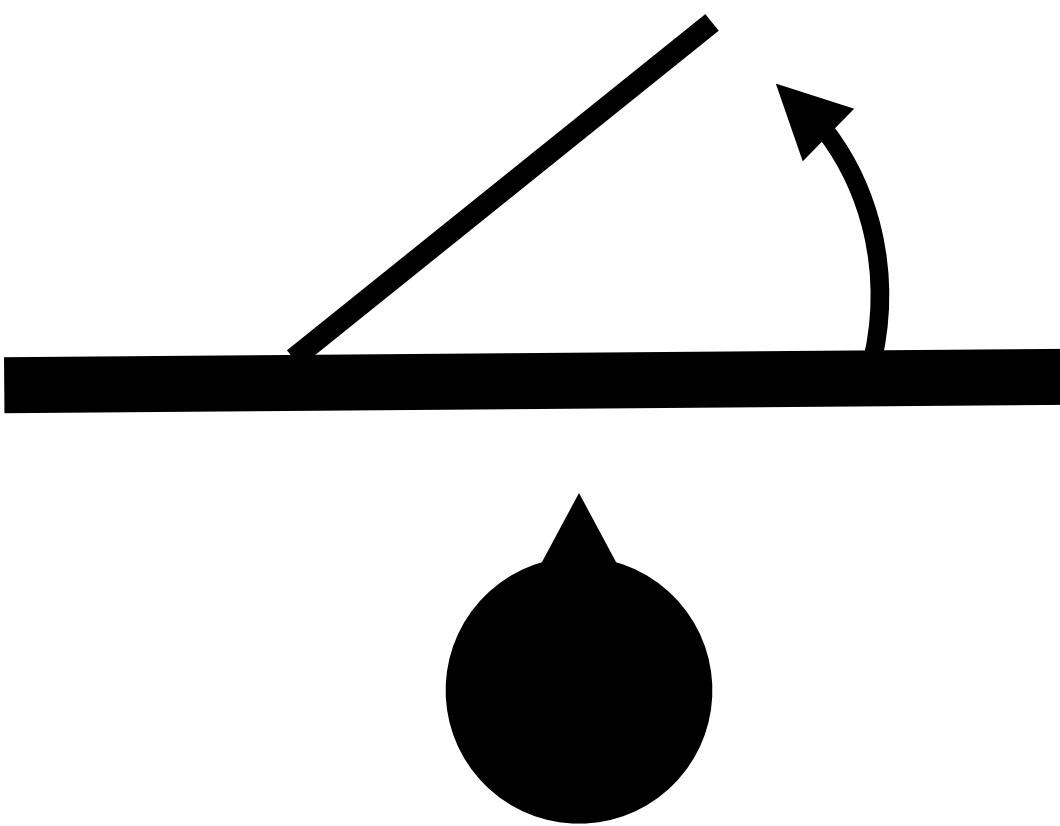
ドアの特徴

重心移動の方向は？

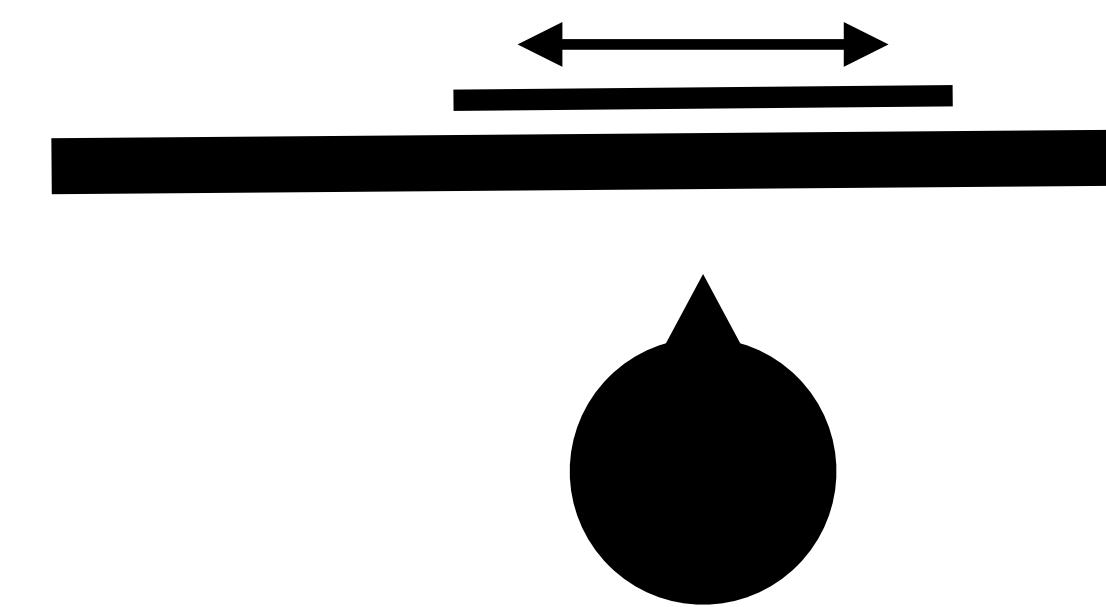
内開き



外開き



引き戸

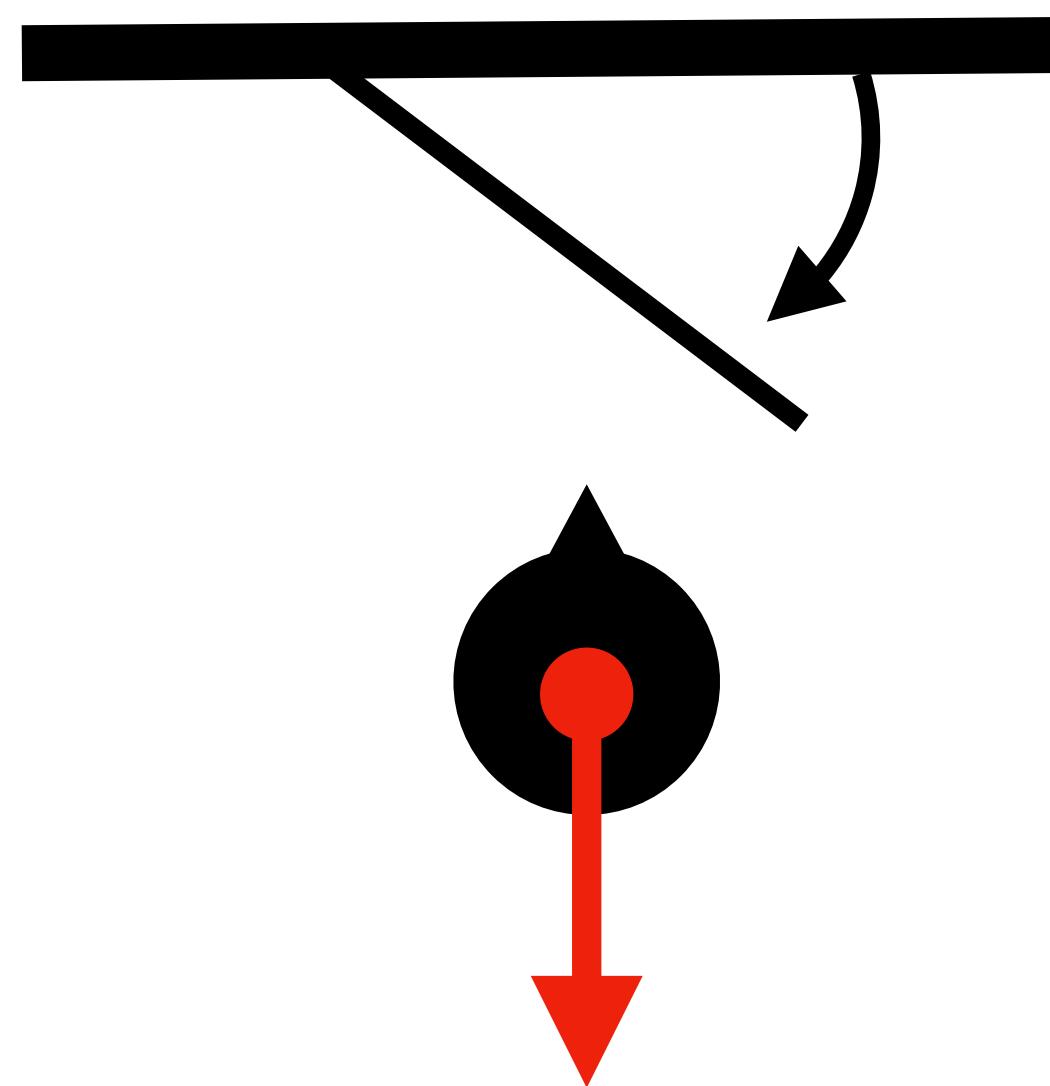


ドアの特徴

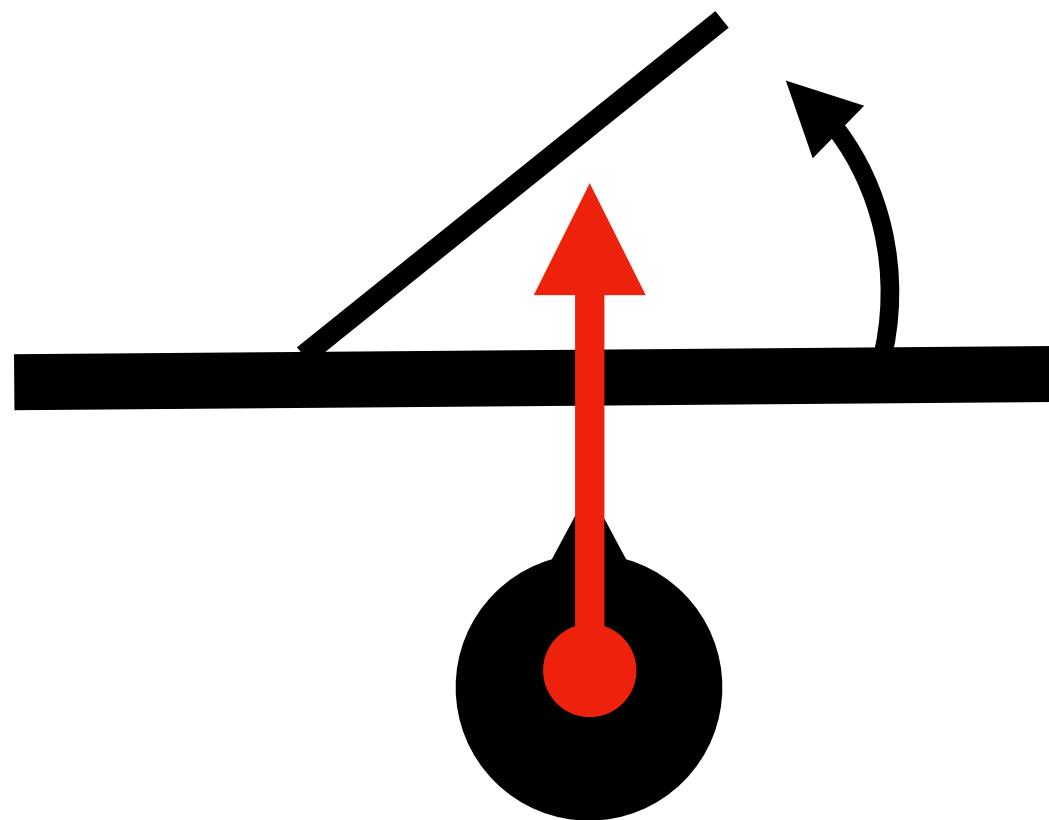
重心移動の方向は？

歩行・立ち上がり練習で獲得できるのは？

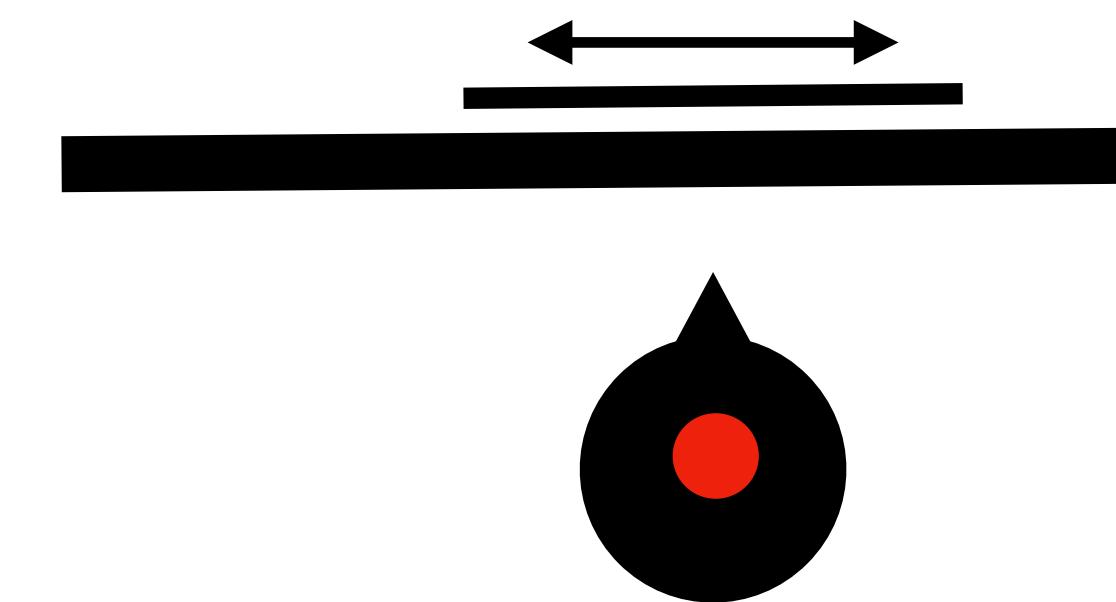
内開き



外開き



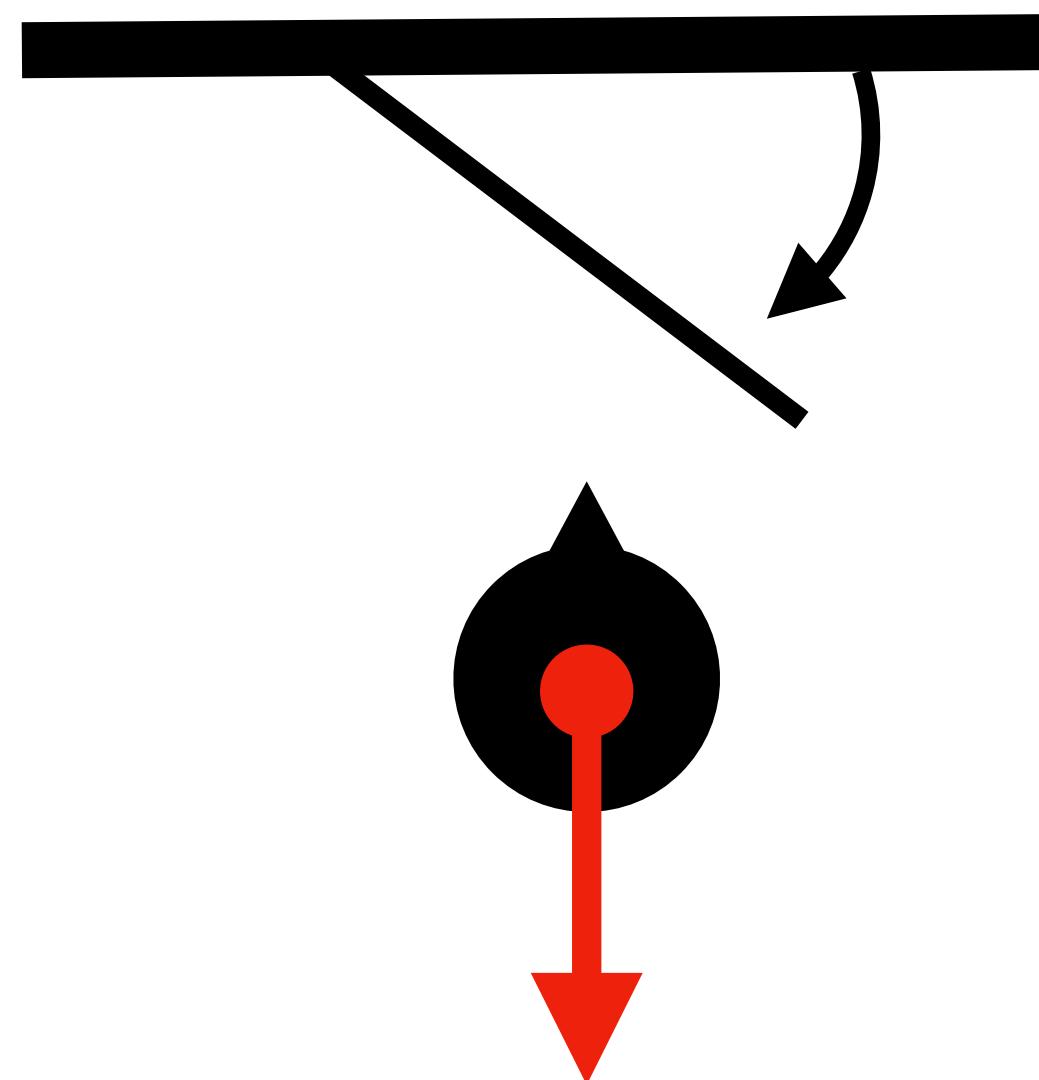
引き戸



ドアの特徴

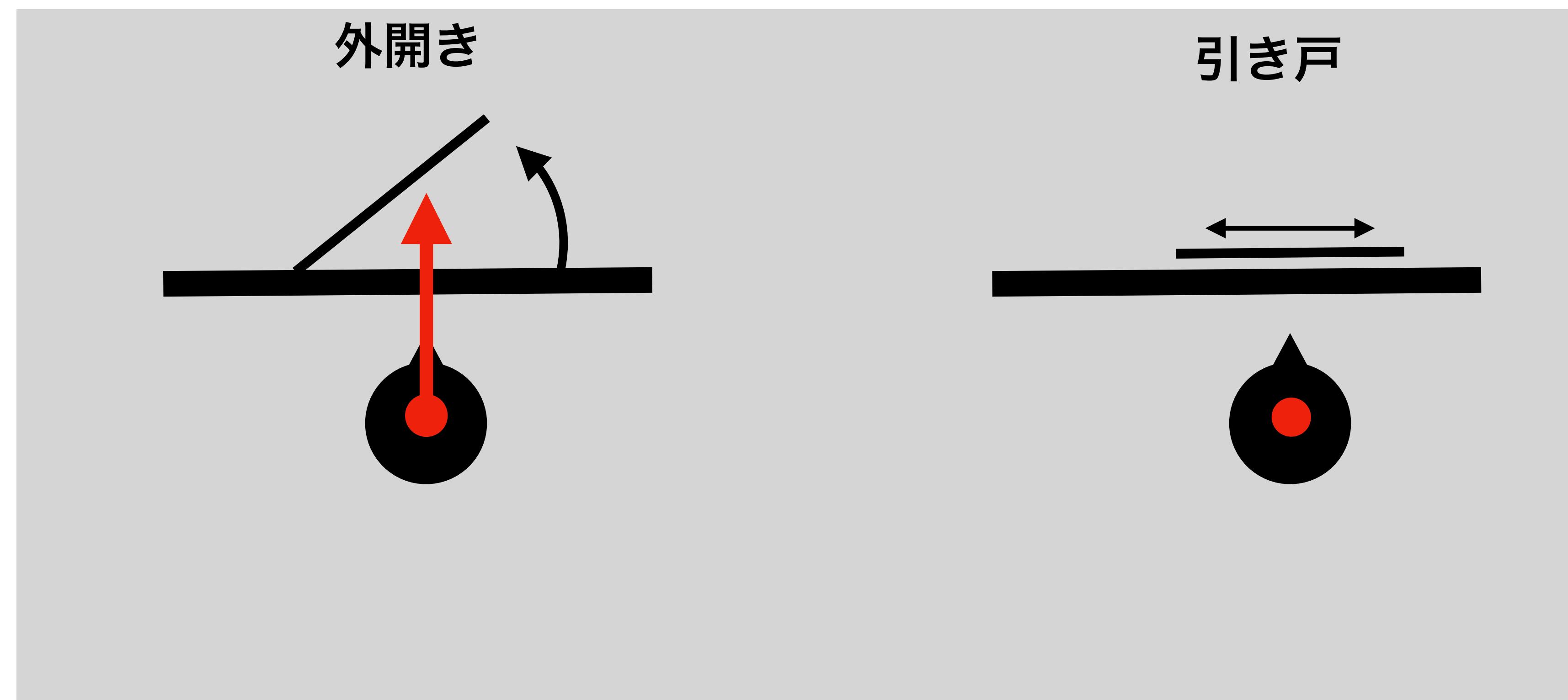
重心移動の方向は？

内開き



歩行・立ち上がり練習で獲得できるのは？

外開き

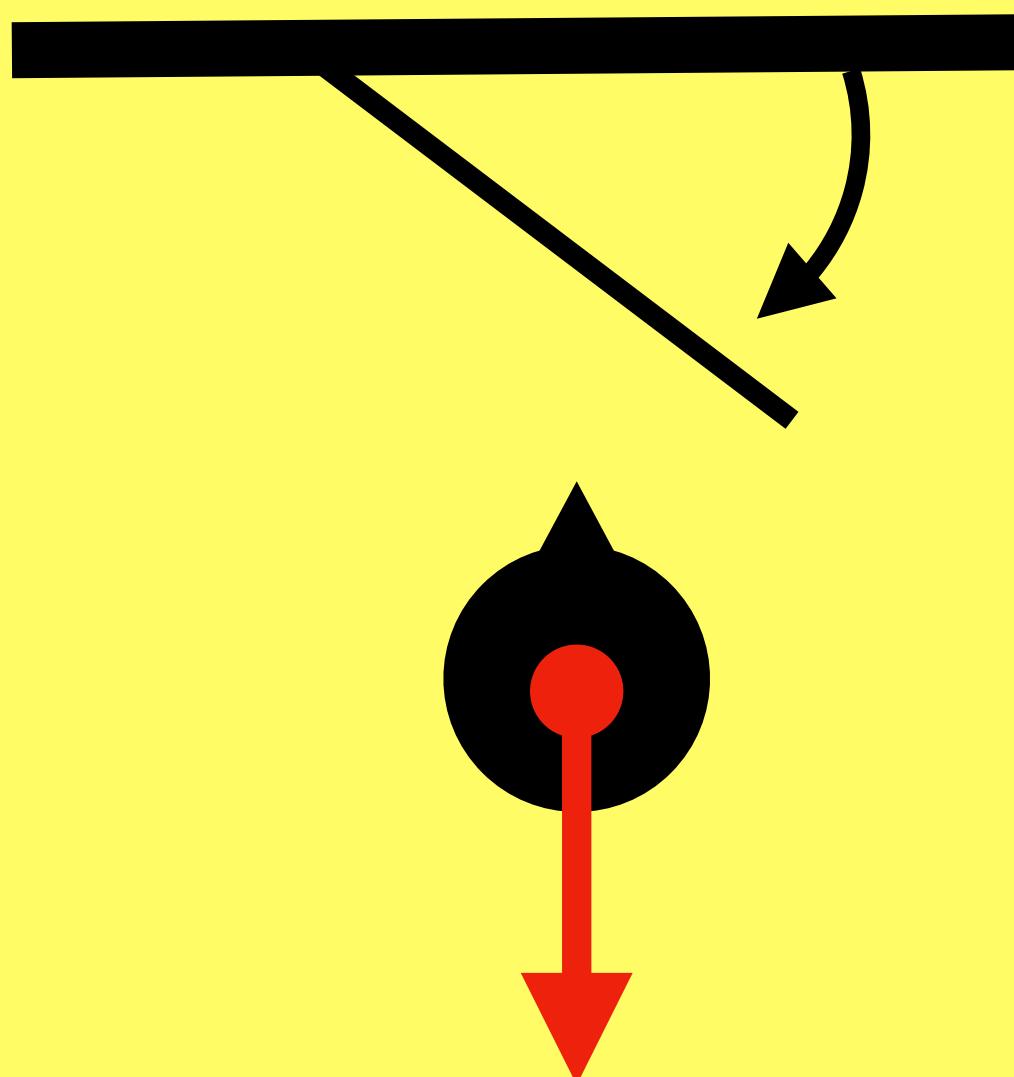


引き戸

ドアの特徴

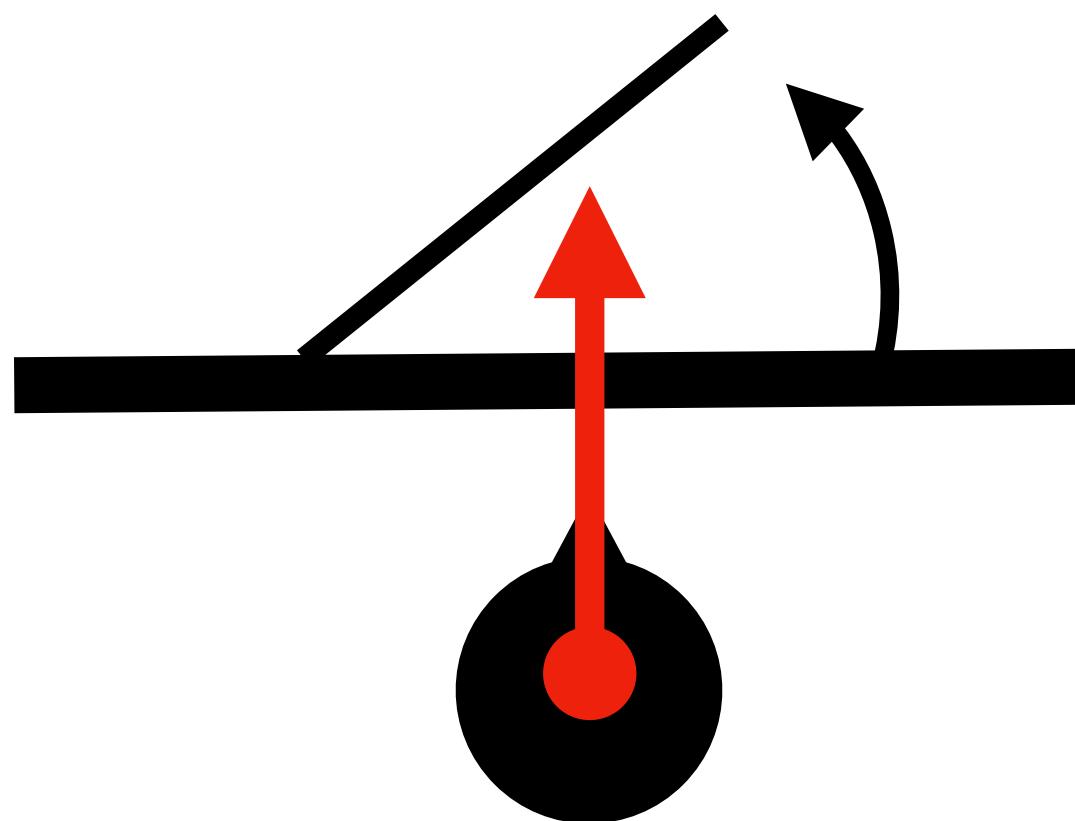
重心移動の方向は？

内開き

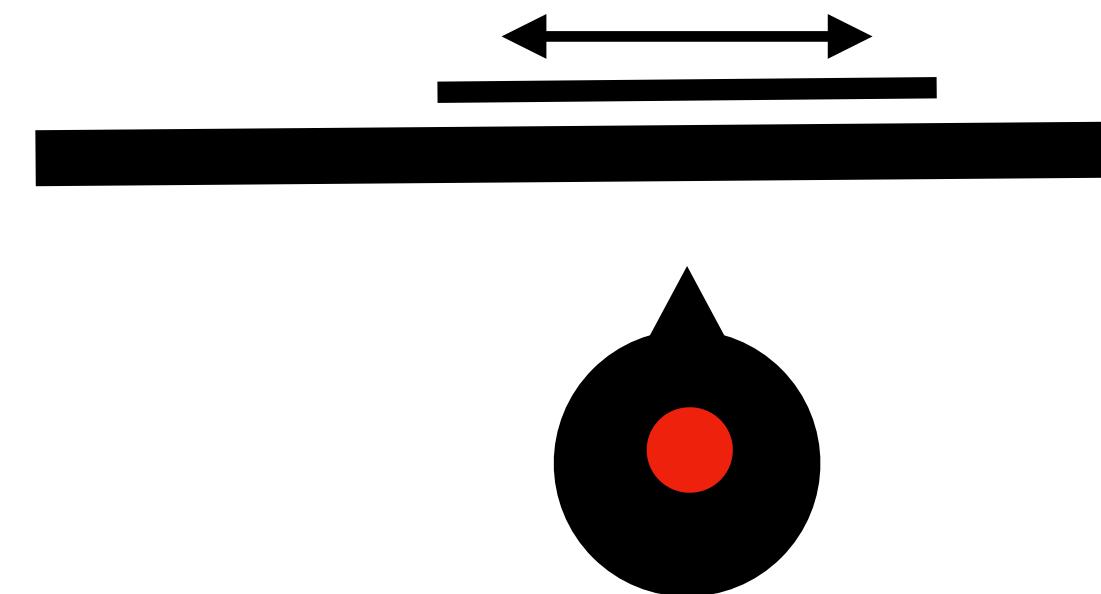


歩行・立ち上がり練習で獲得できるのは？

外開き



引き戸



内開きの動作



内開きの動作



ポジショニング



ドアの開



ドアと身体



ドア通過



内開きの動作



ポジショニング



ドアの開



ドアと身体



ドア通過

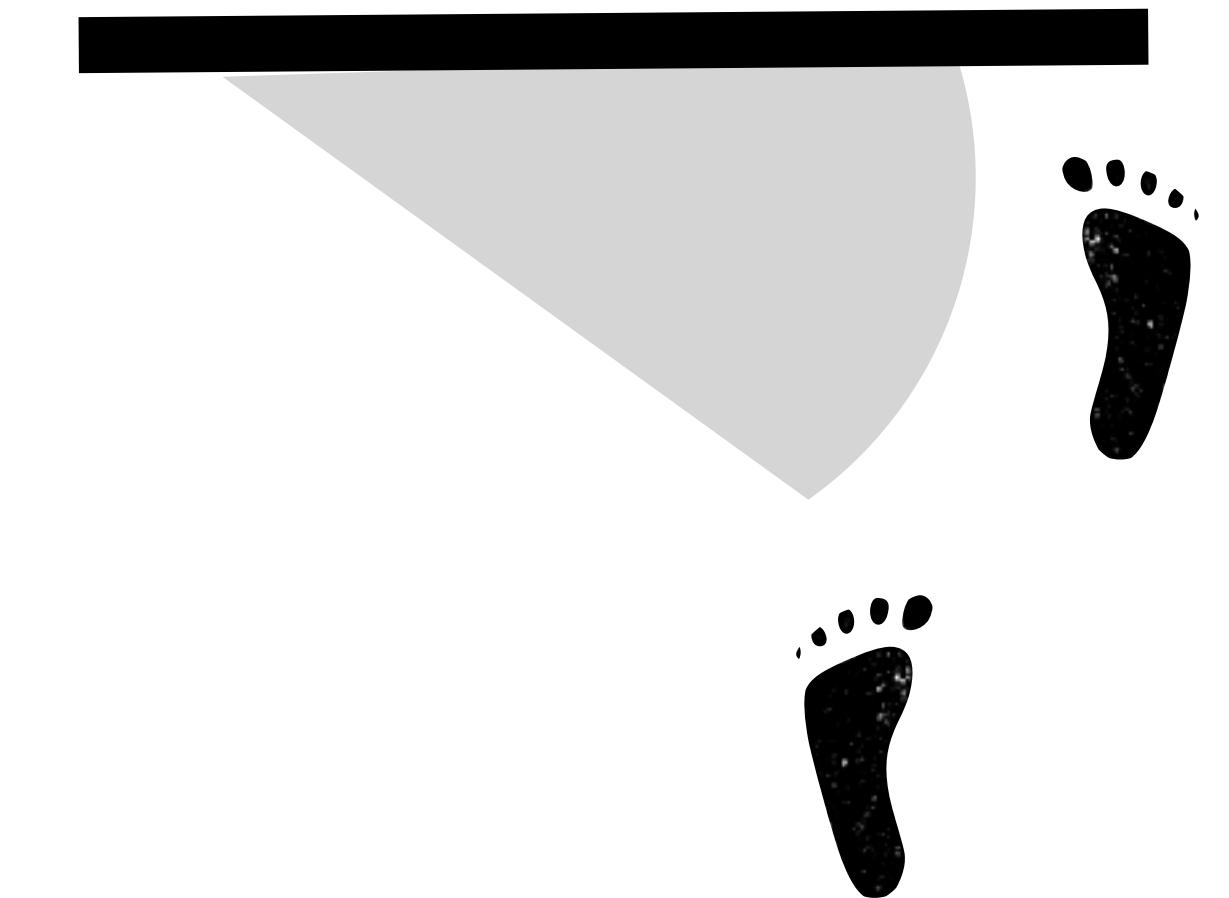
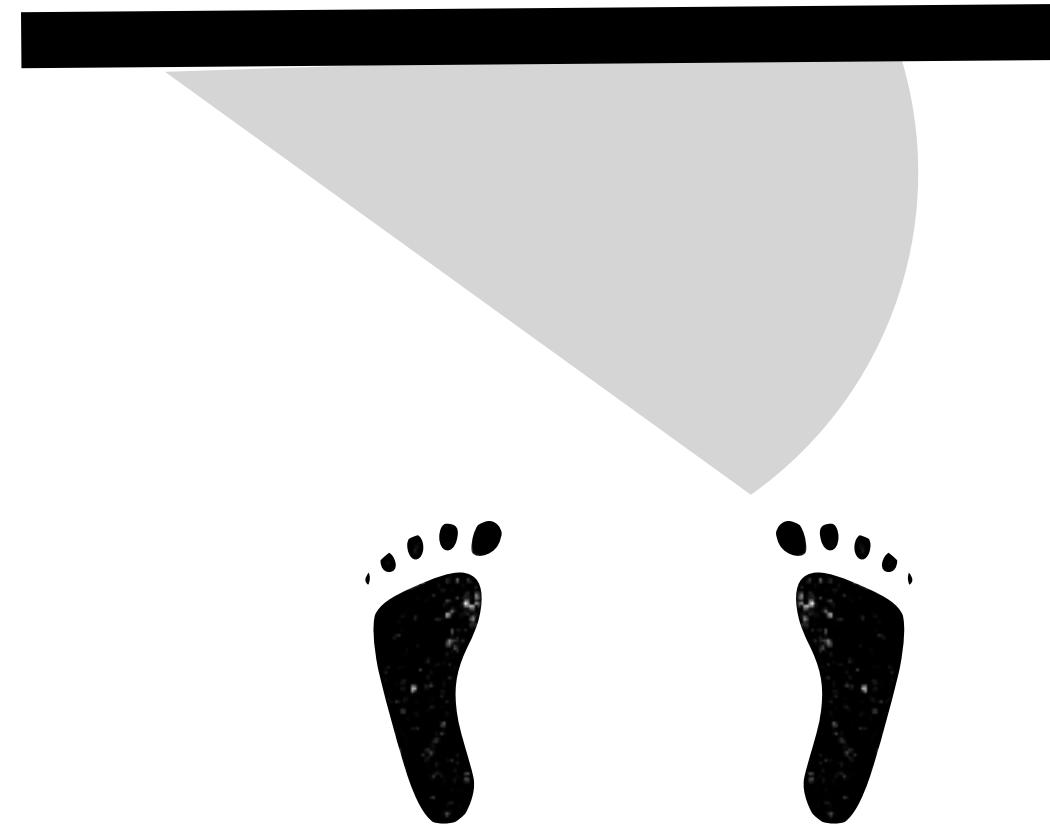
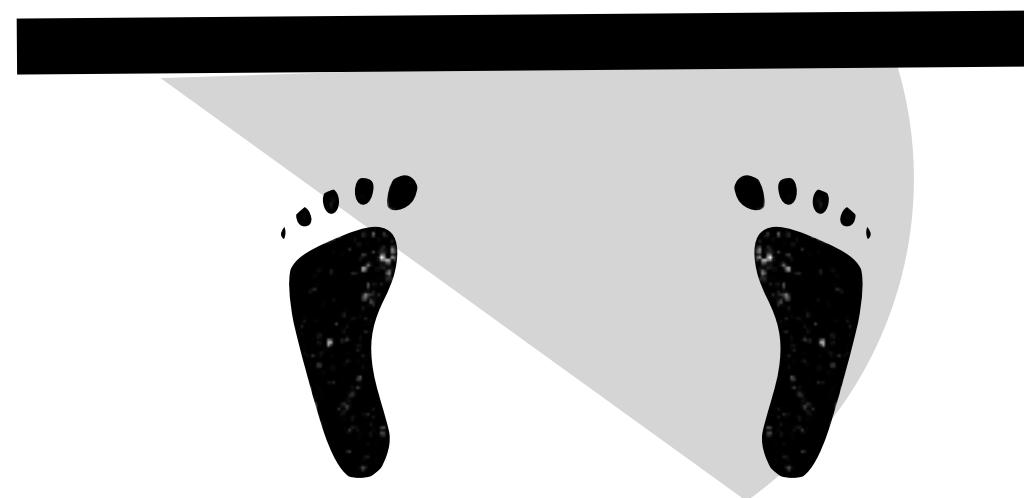


体幹の回旋
+ ステップ

開口幅 = 体の幅

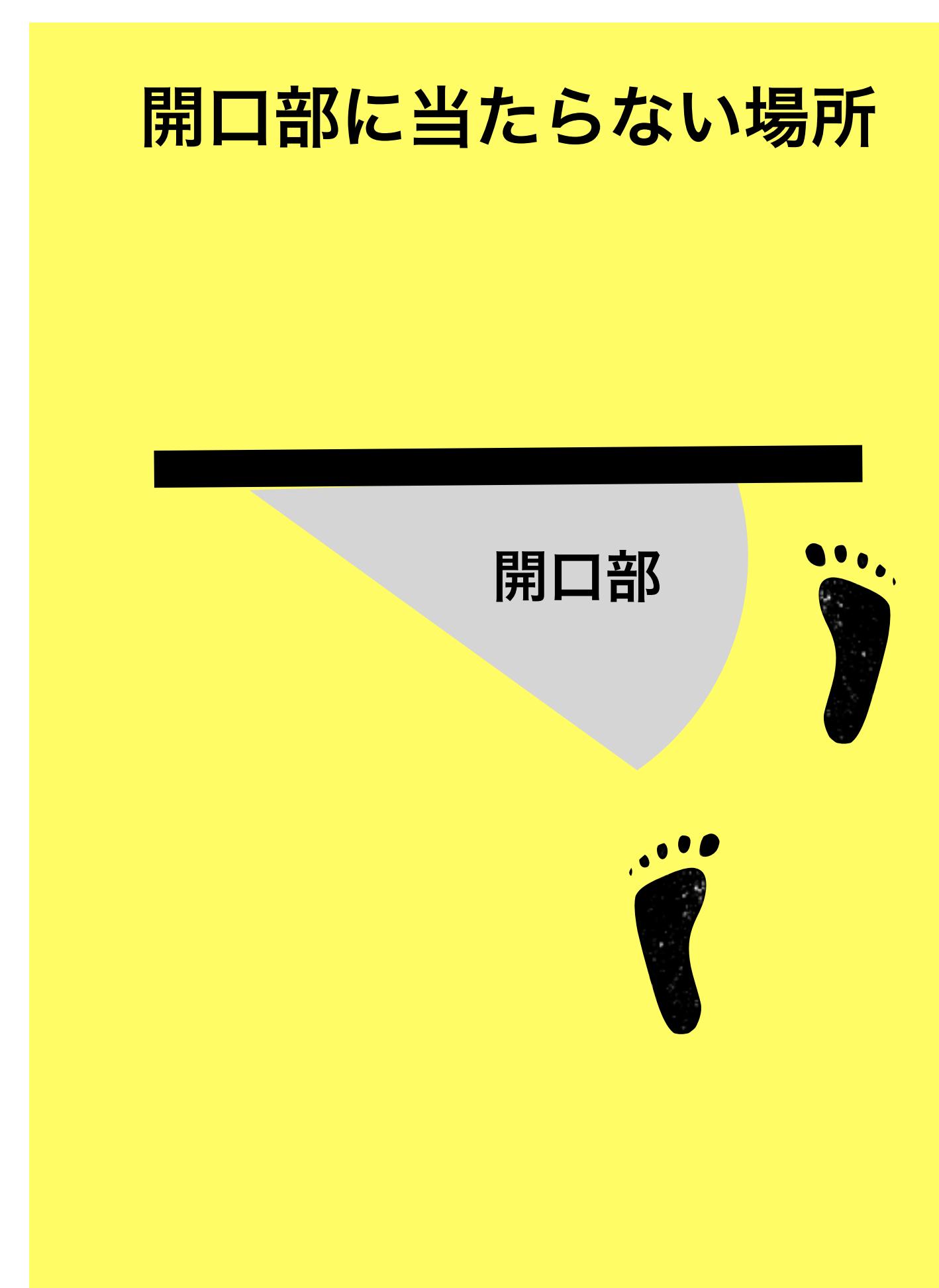
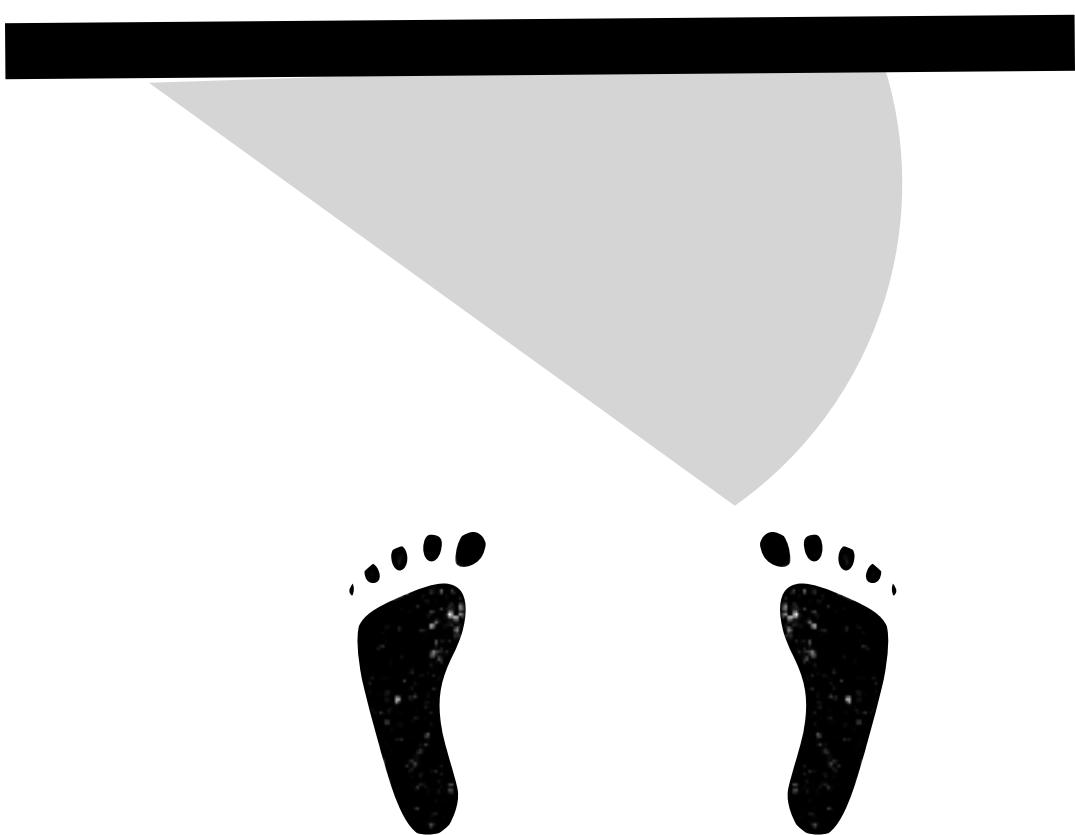
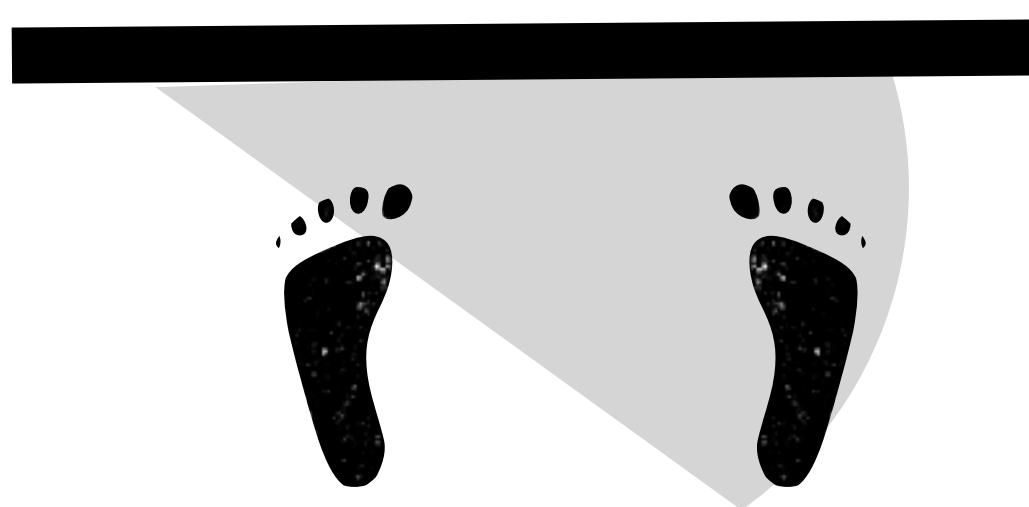
ポジショニング

どこに立ちますか？



ポジショニング

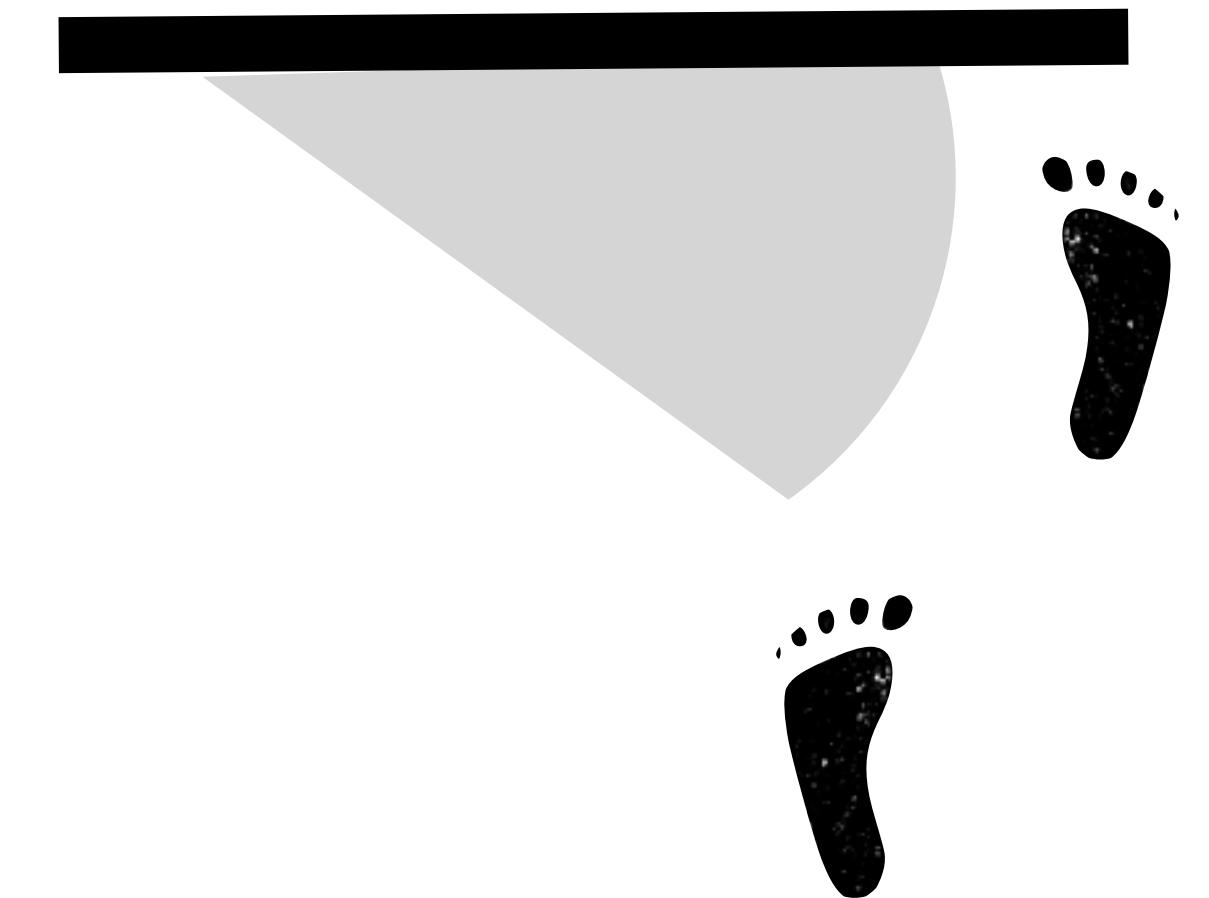
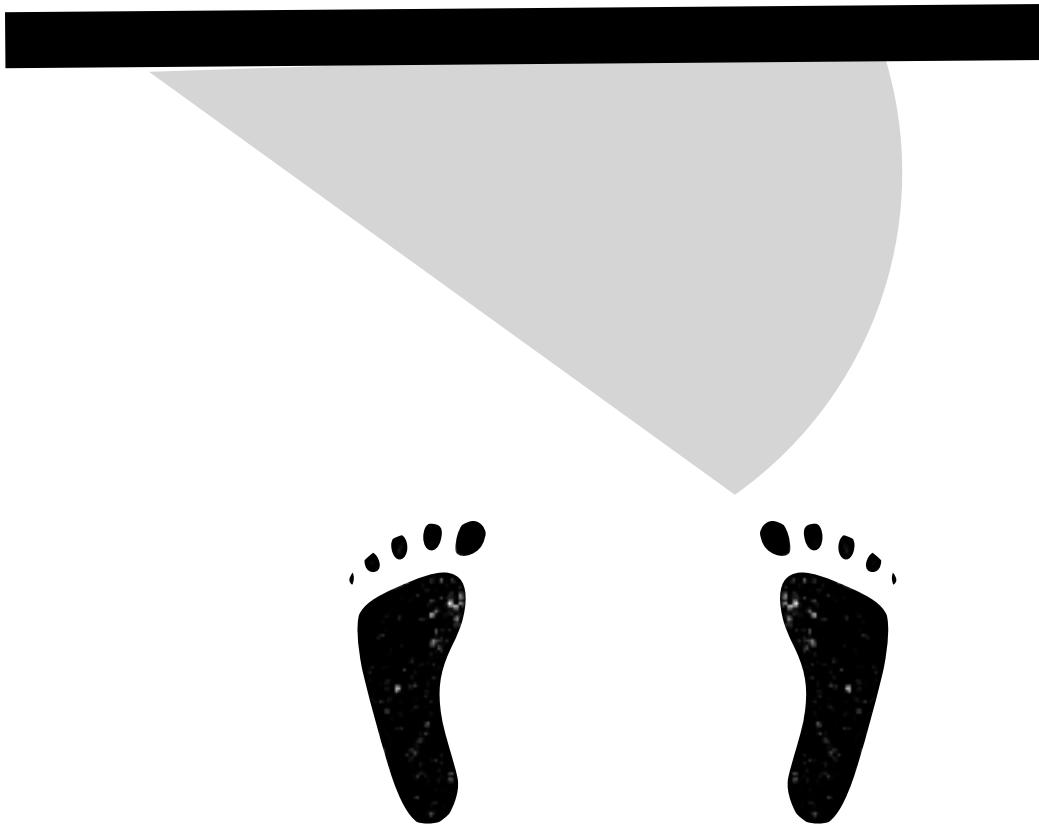
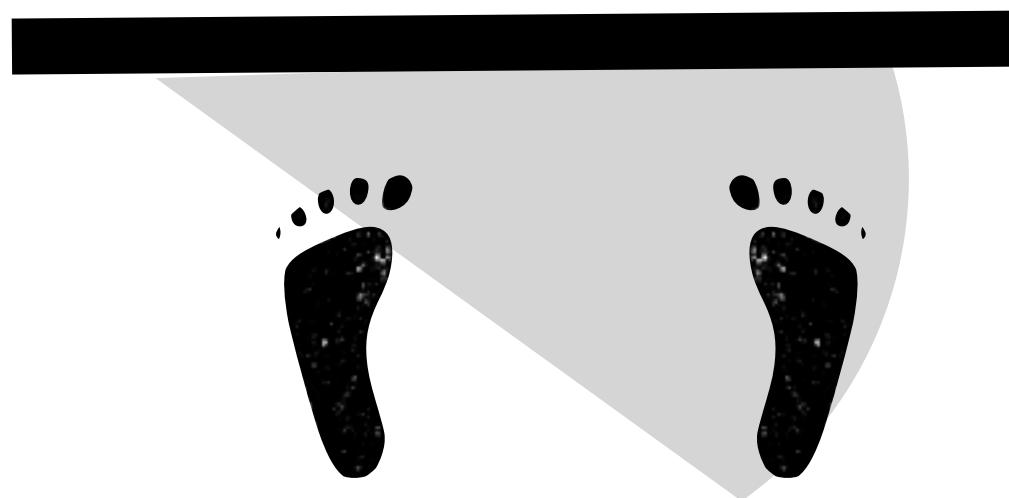
どこに立ちますか？



ポジショニング

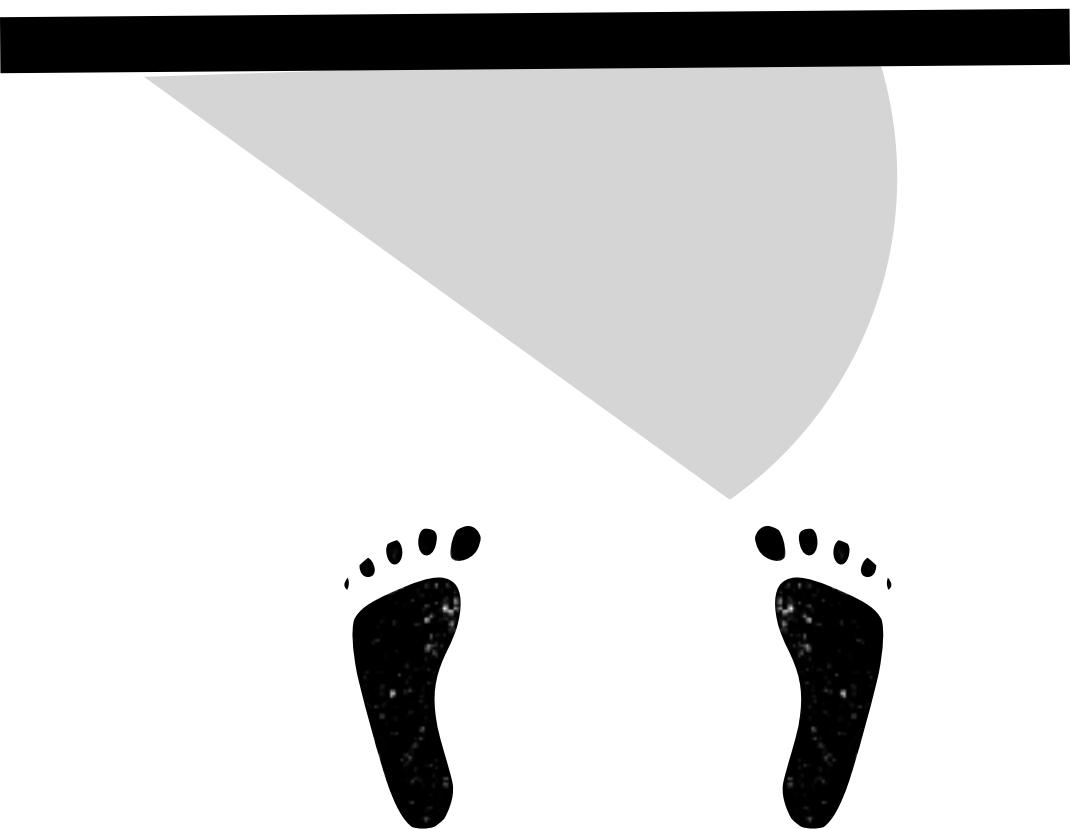
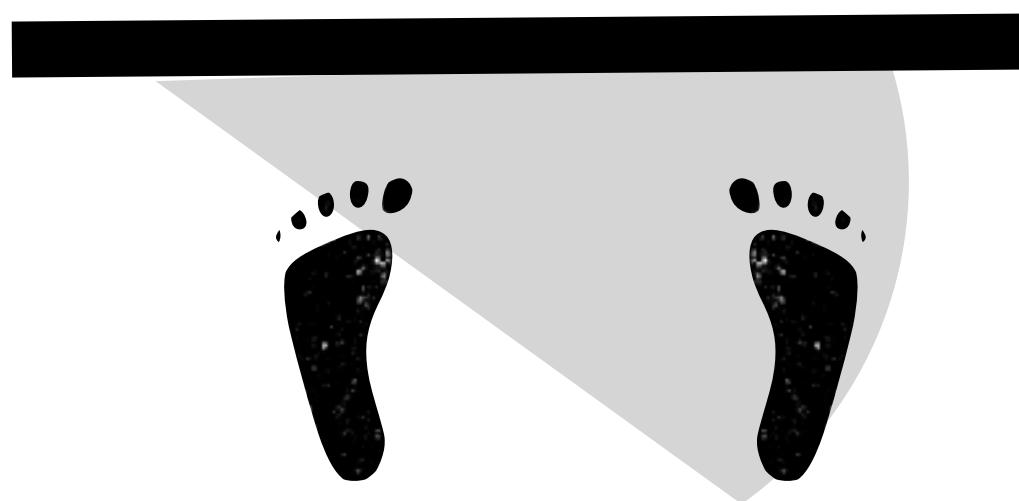
どこに立ちますか？

左手で取っ手を持つ場合？



どこに立ちますか？

左手で取っ手を持つ場合？



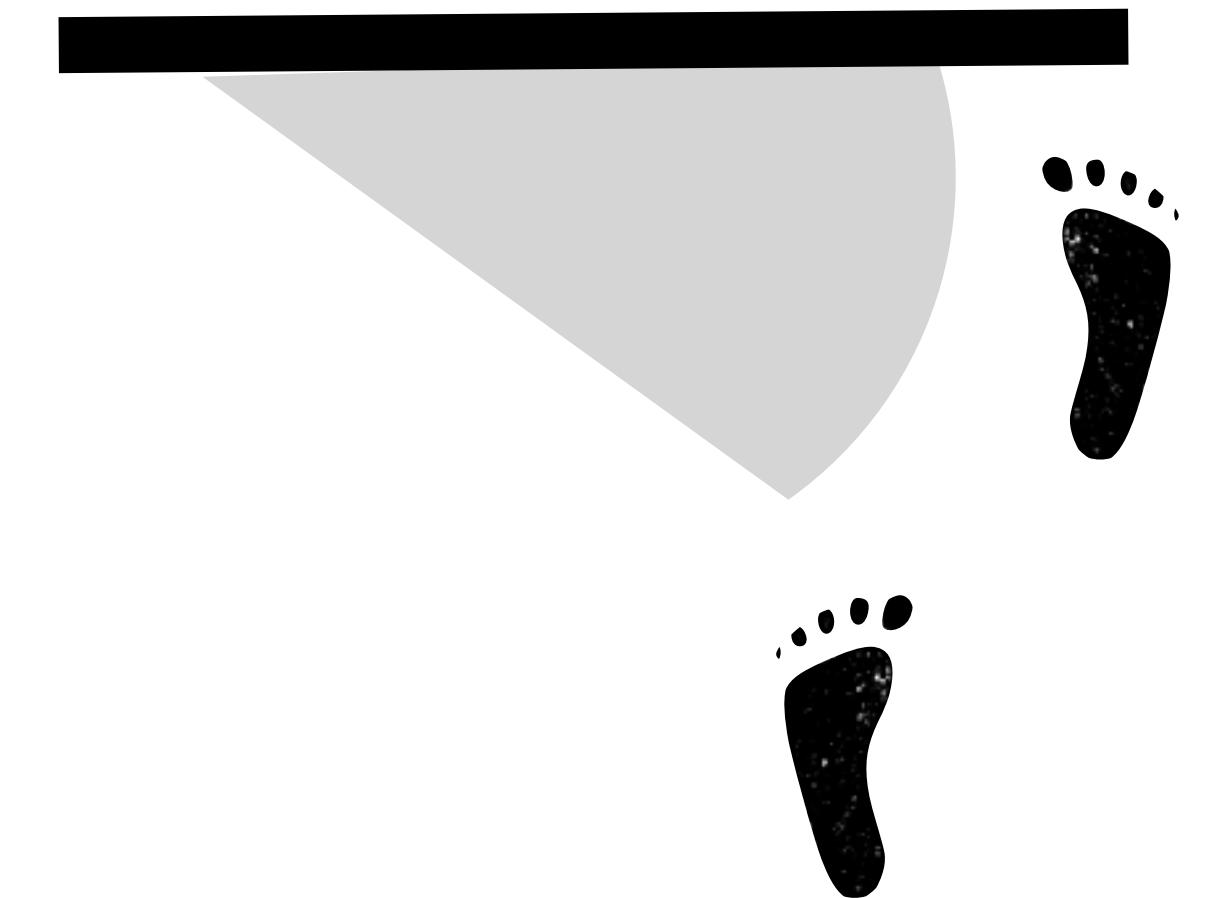
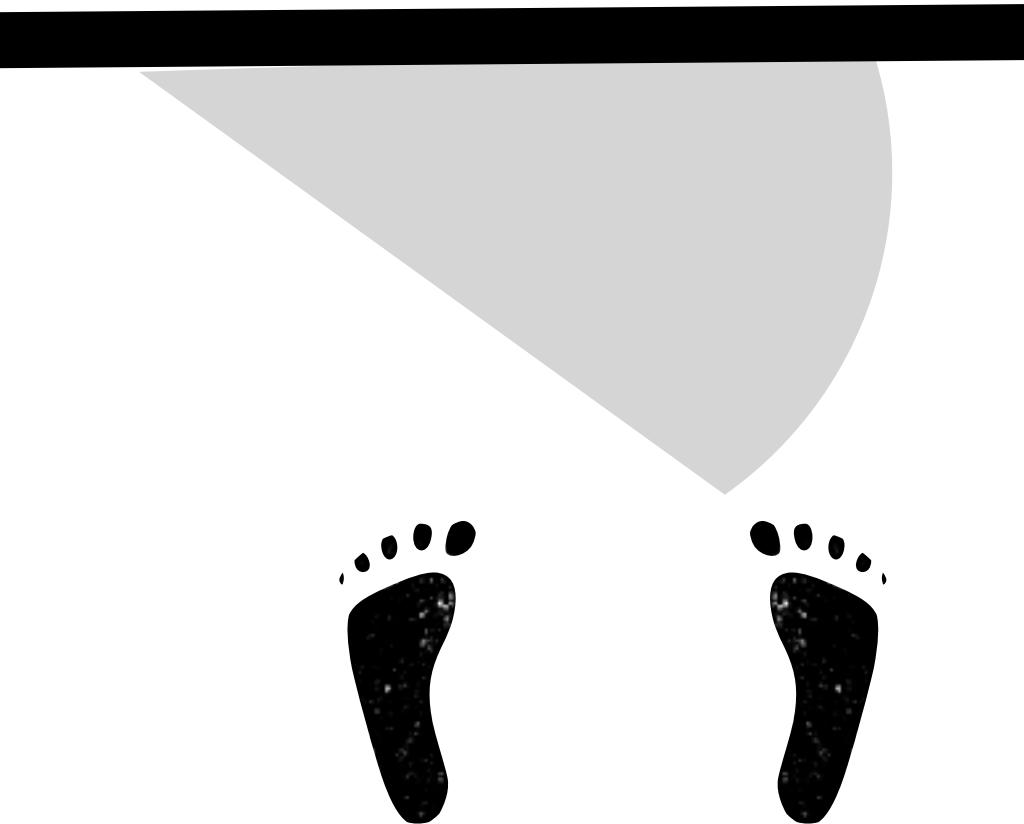
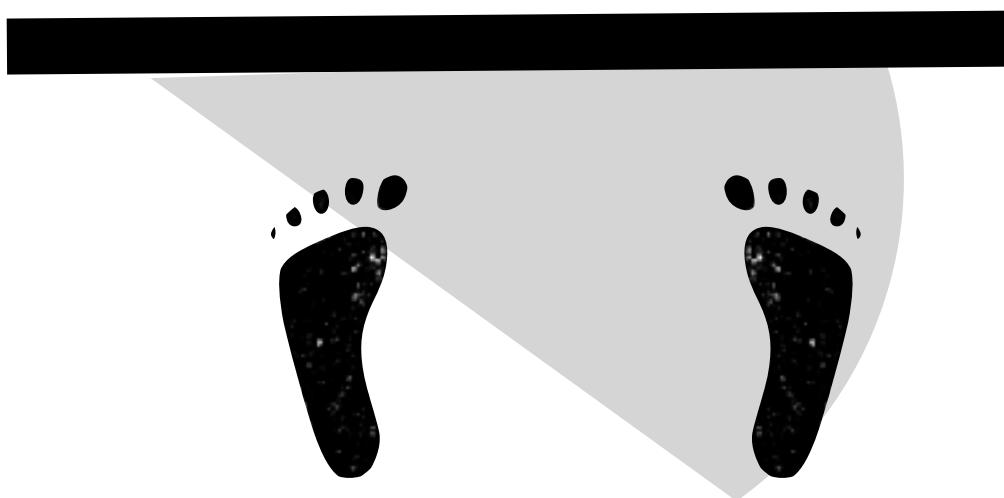
開口部に当たらない場所



ポジショニング

どこに立ちますか？

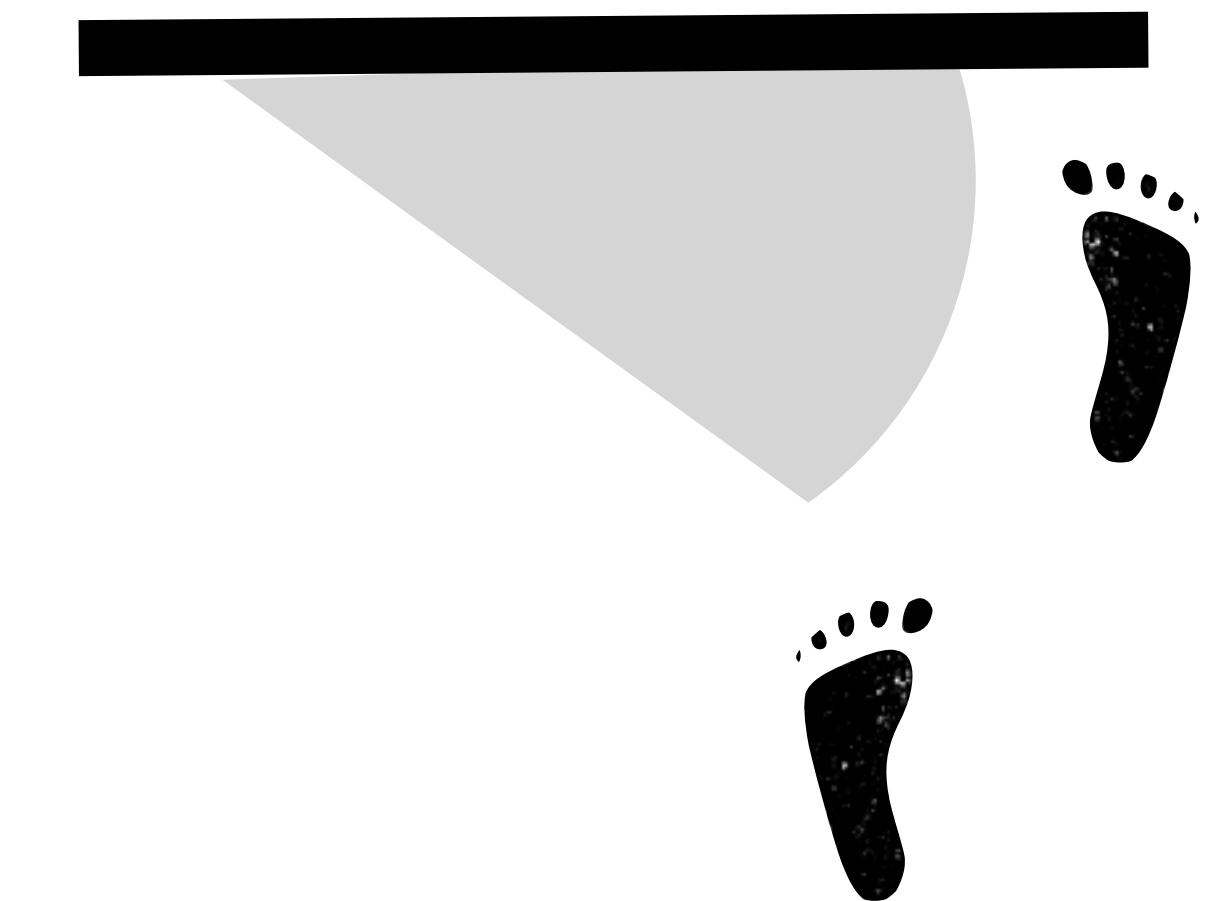
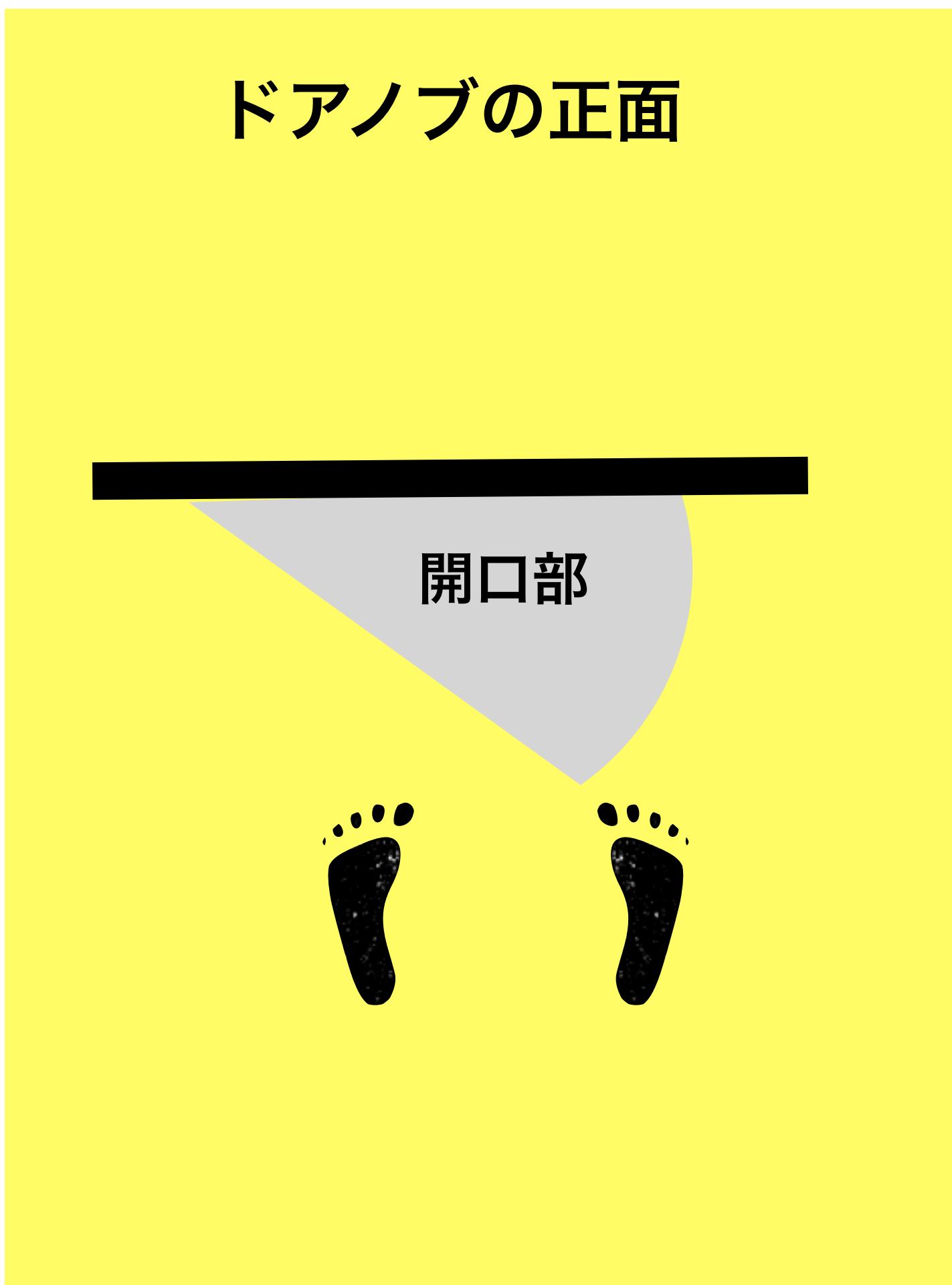
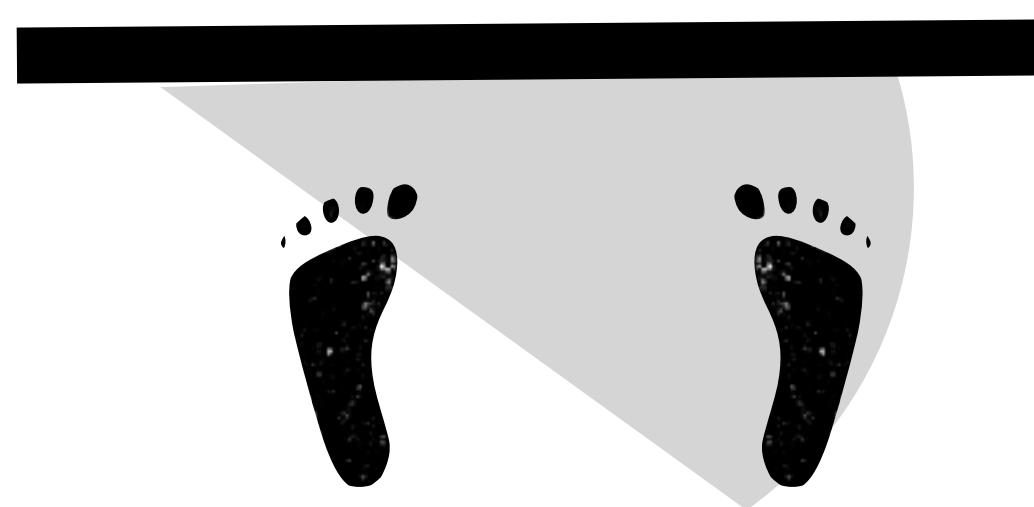
右手で取っ手を持つ場合？



ポジショニング

どこに立ちますか？

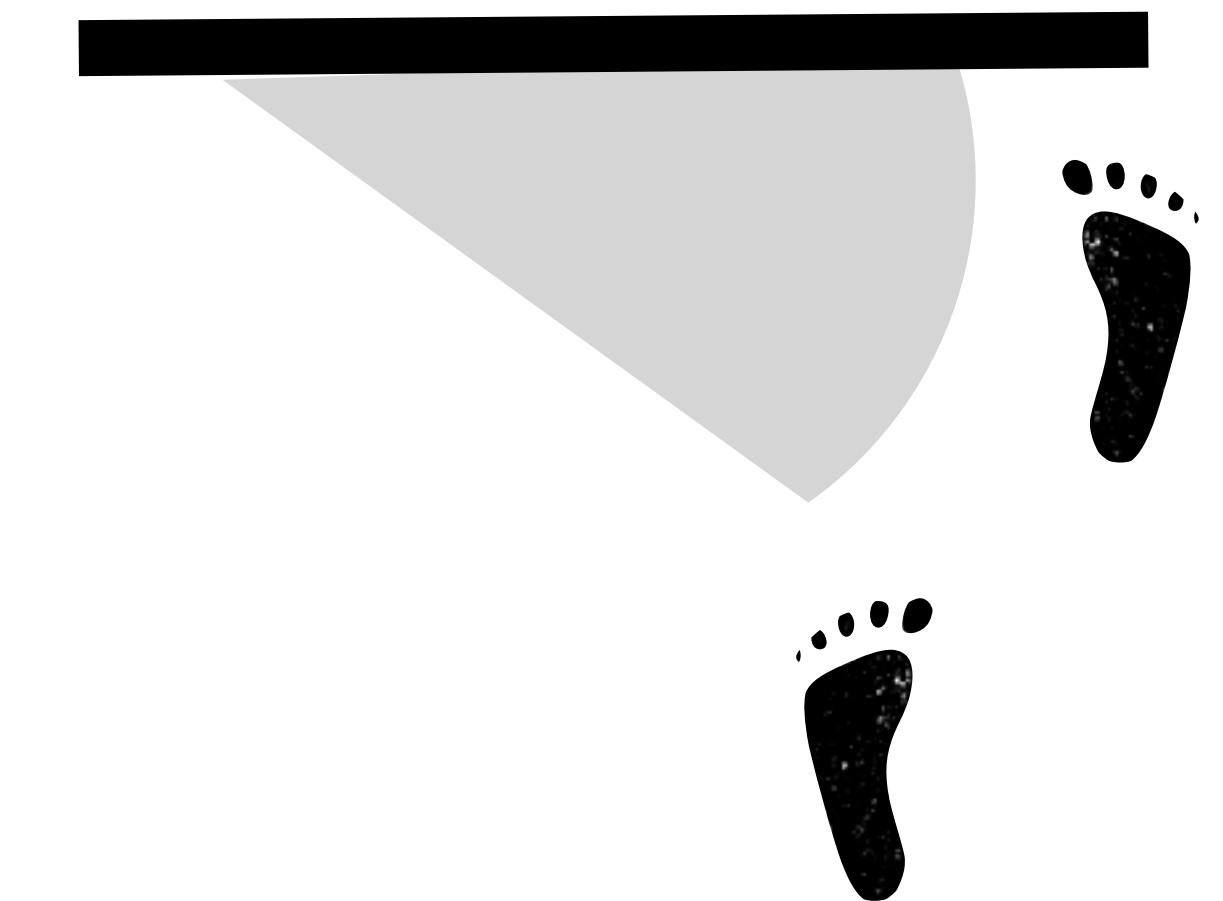
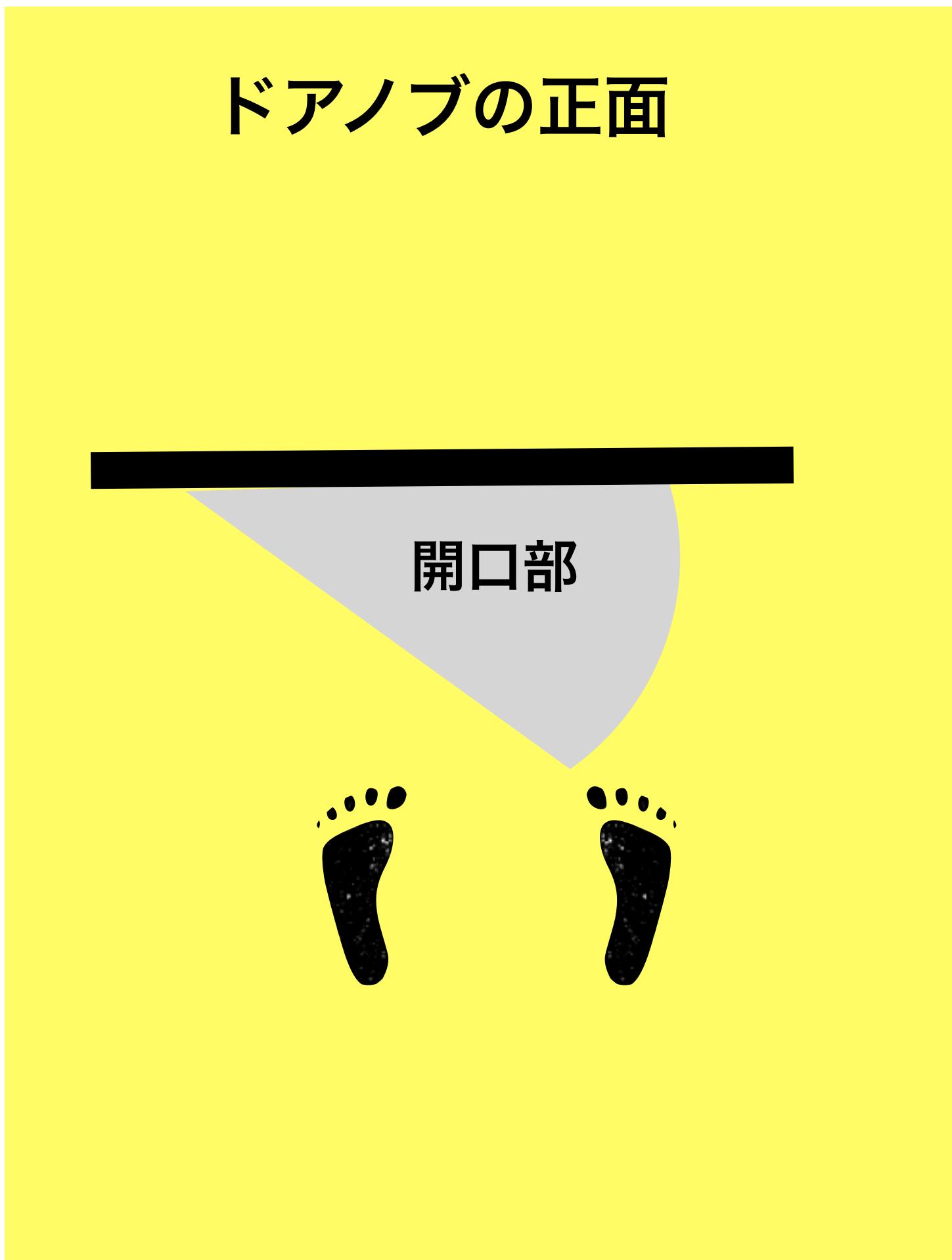
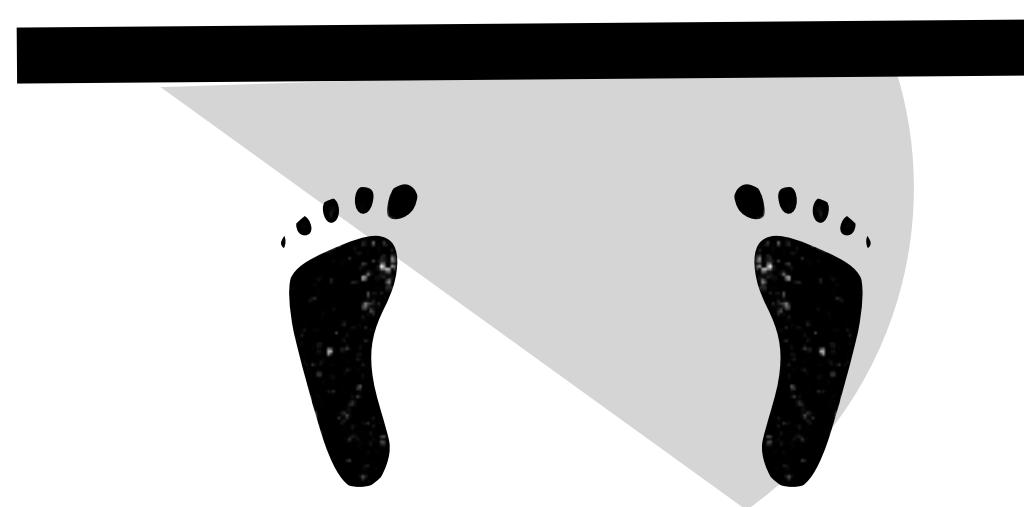
右手で取っ手を持つ場合？



どこに立ちますか？

自宅評価：ドアがどちら開きなのかが重要POINT（麻痺側・非麻痺側）

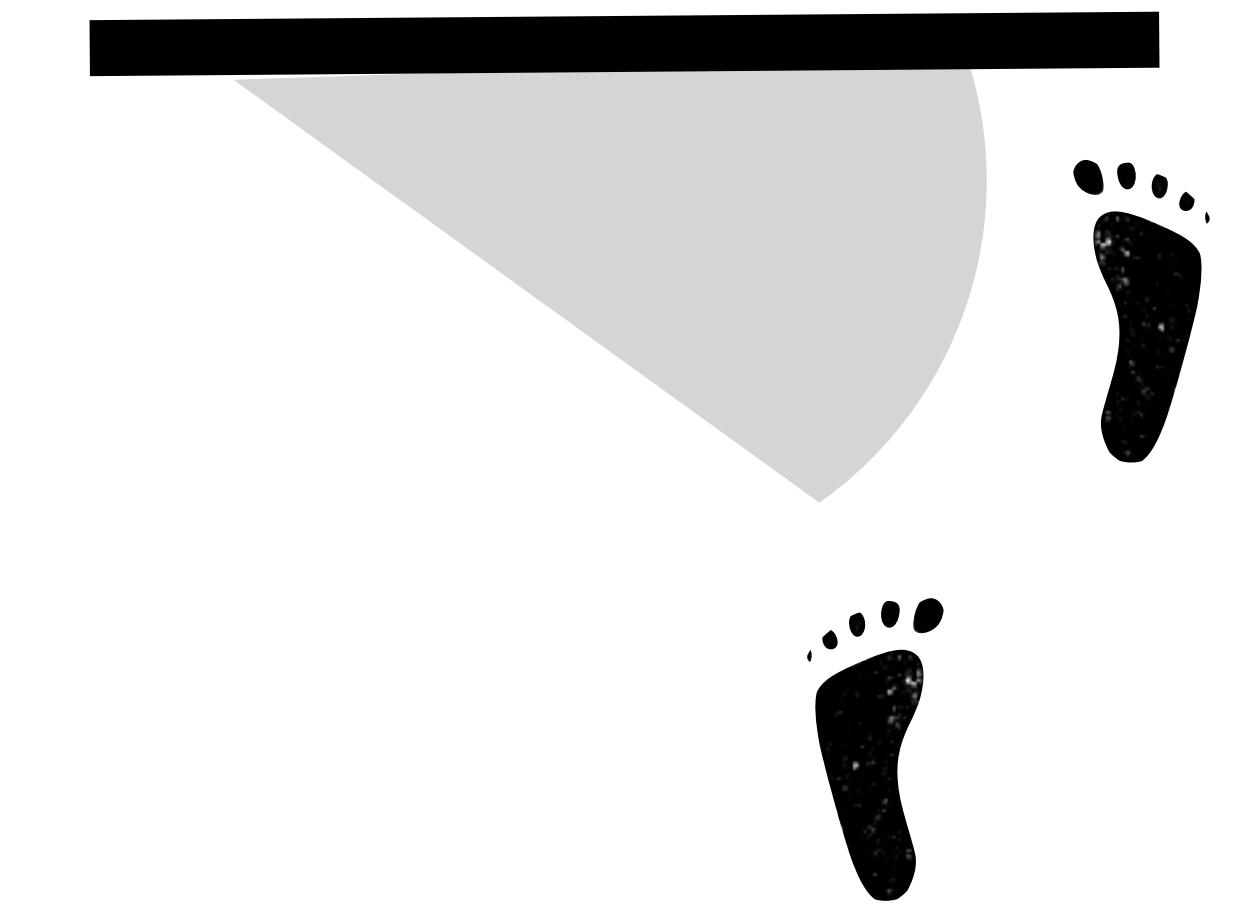
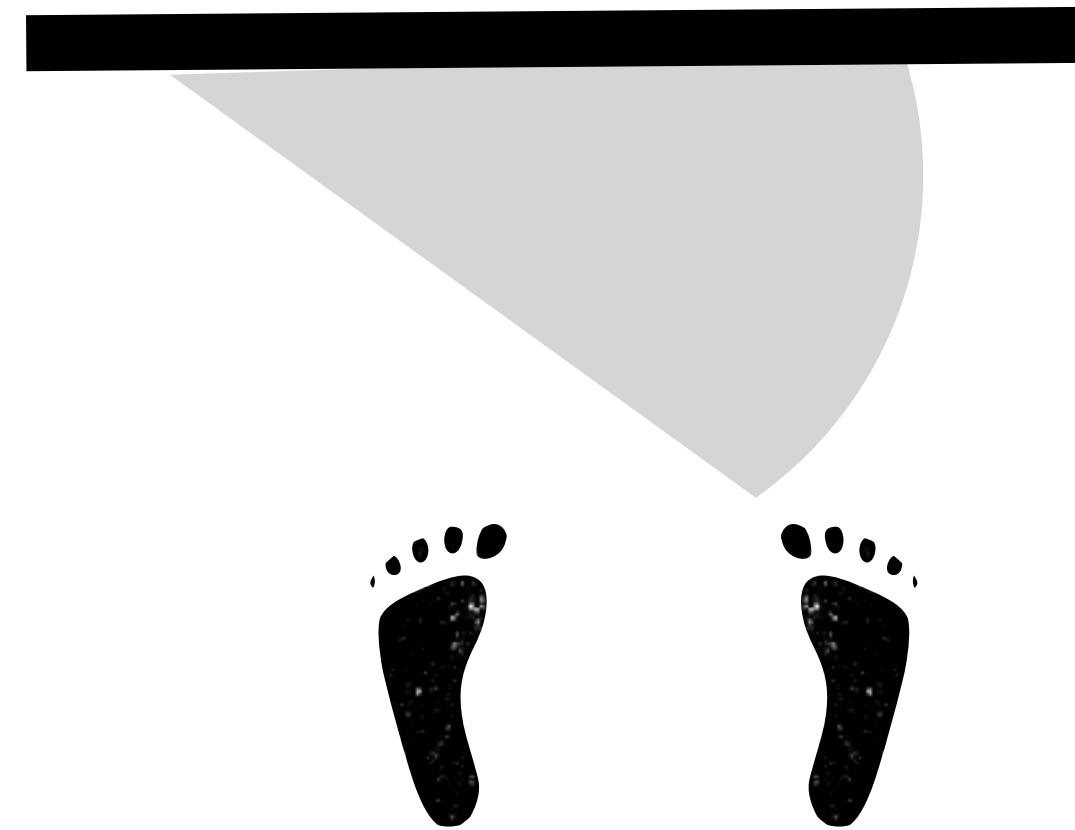
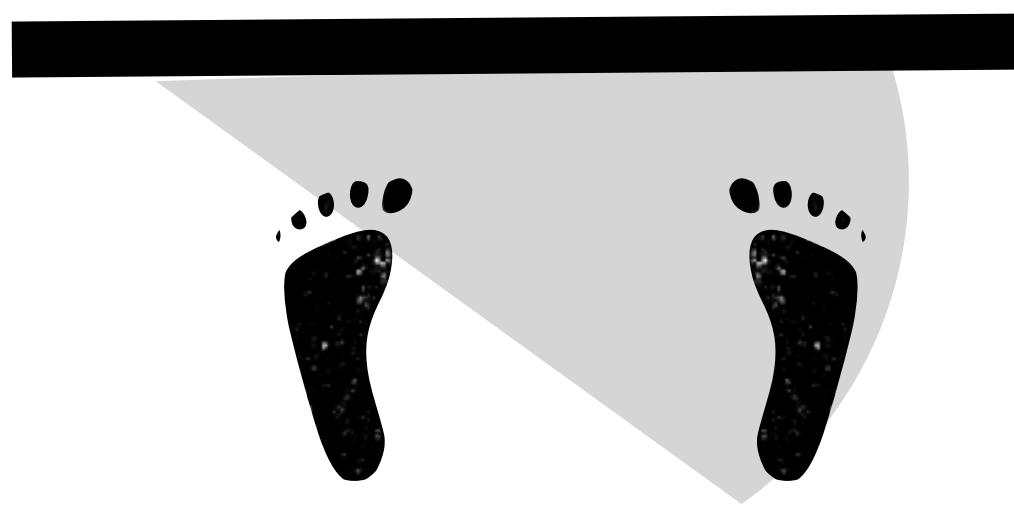
右手で取っ手を持つ場合？



ポジショニング

脳卒中患者様はどこに立ちますか？

自宅評価：ドアがどちら開きなのかが重要POINT（麻痺側・非麻痺側）

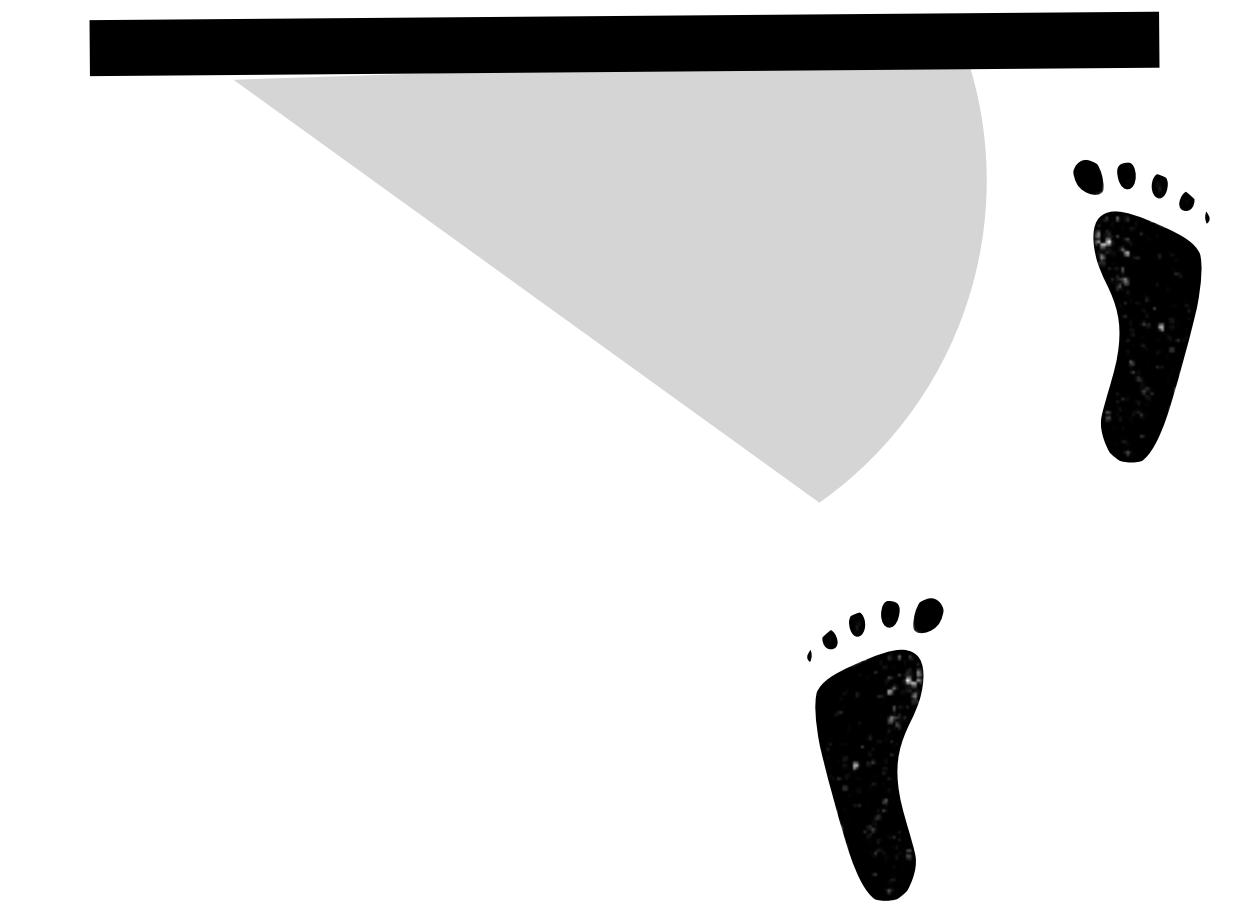
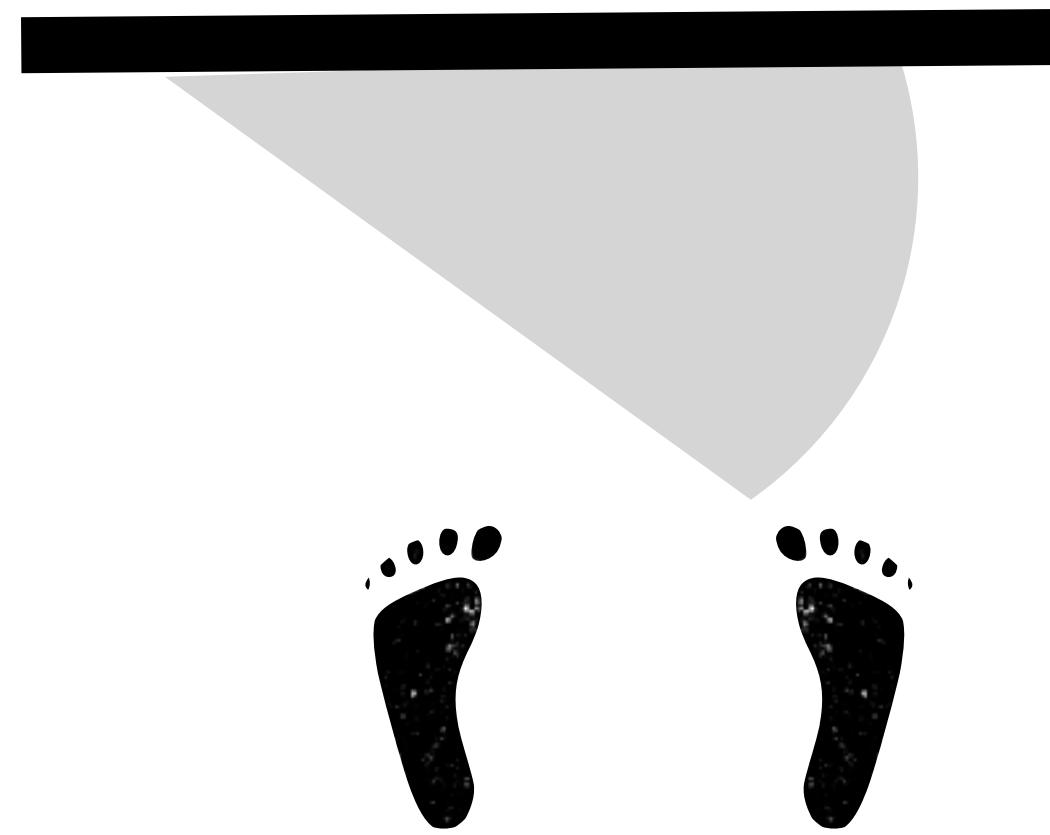


ポジショニング

脳卒中患者様はどこに立ちますか？

自宅評価：ドアがどちら開きなのかが重要POINT（麻痺側・非麻痺側）

なぜここに立つのか？

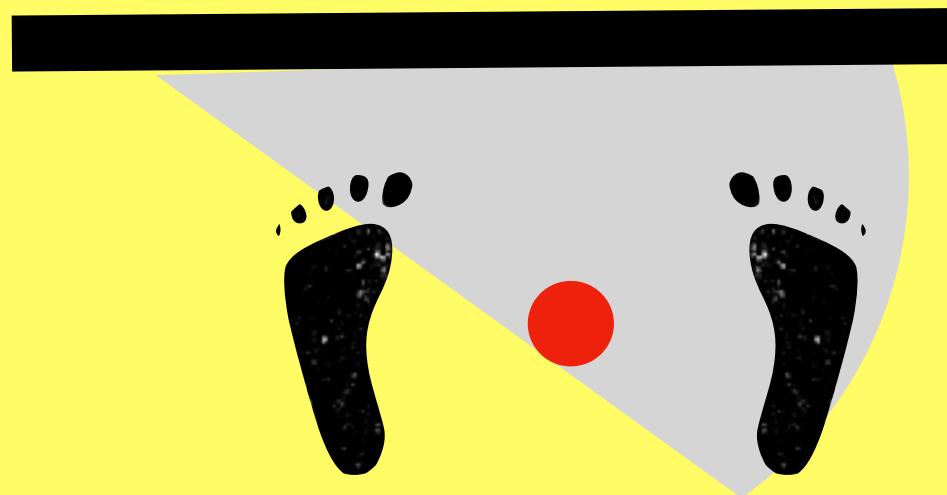


ポジショニング

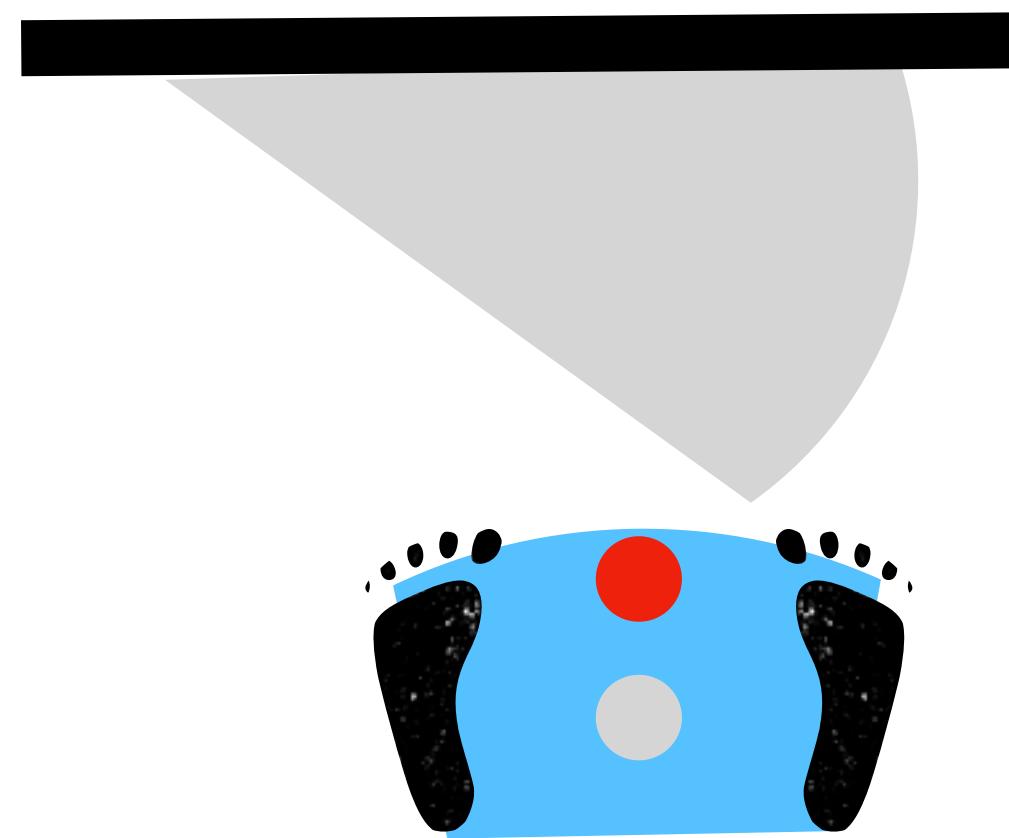
脳卒中患者様はどこに立ちますか？

自宅評価：ドアがどちら開きなのかが重要POINT（麻痺側・非麻痺側）

なぜここに立つのか？

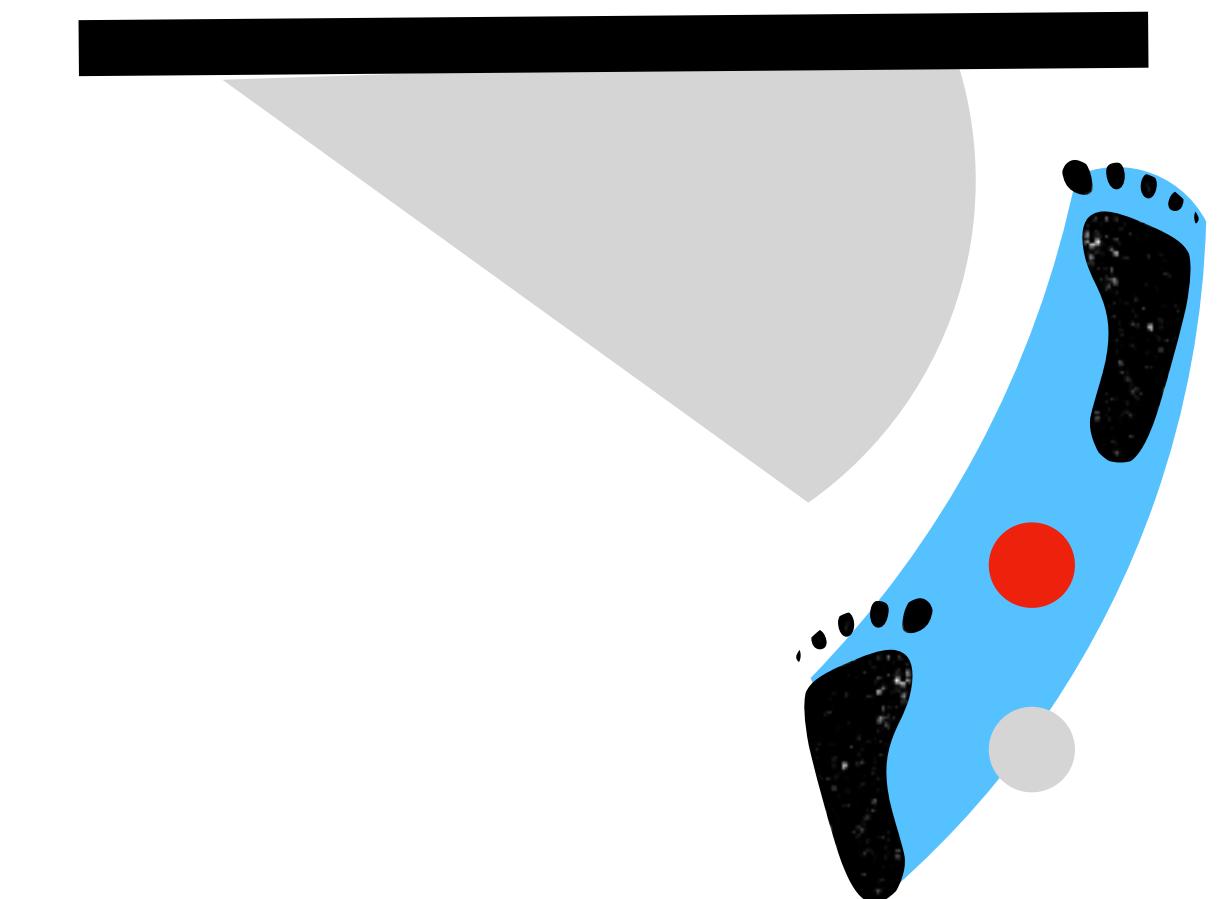


リーチ時の
原因是安定性限界



前方への重心移動
に対する不安定感

タンデム位

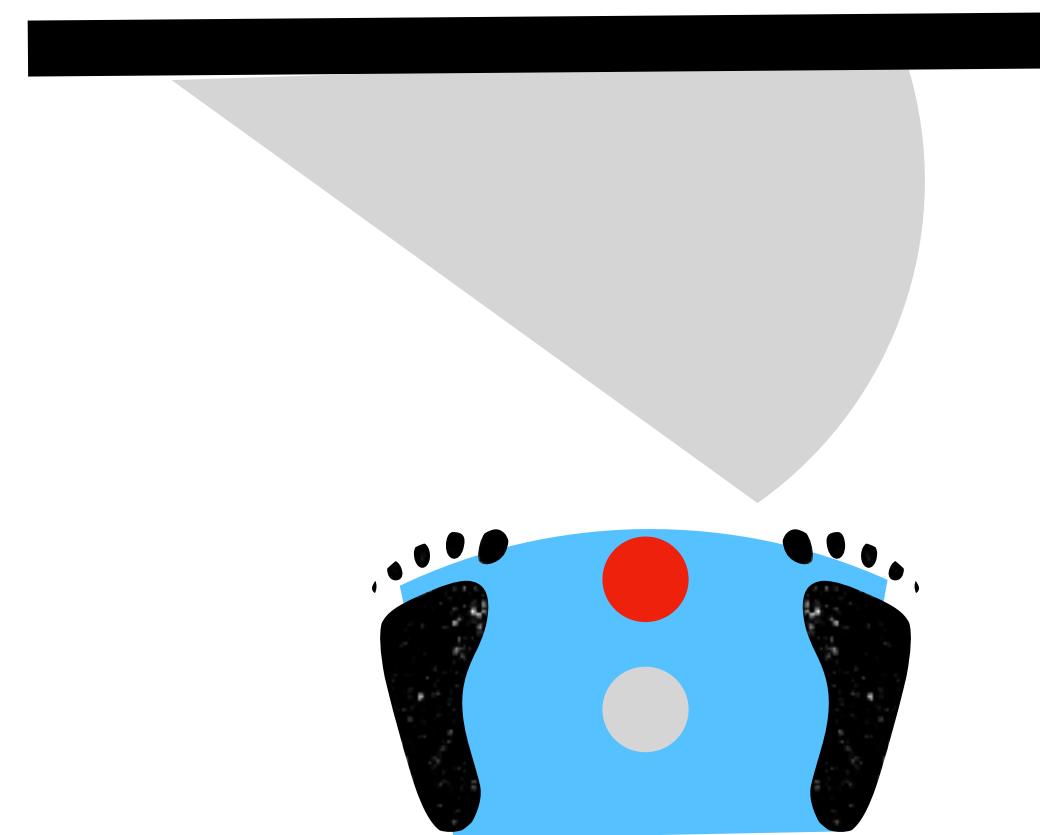


タンデム位
に対する不安定感

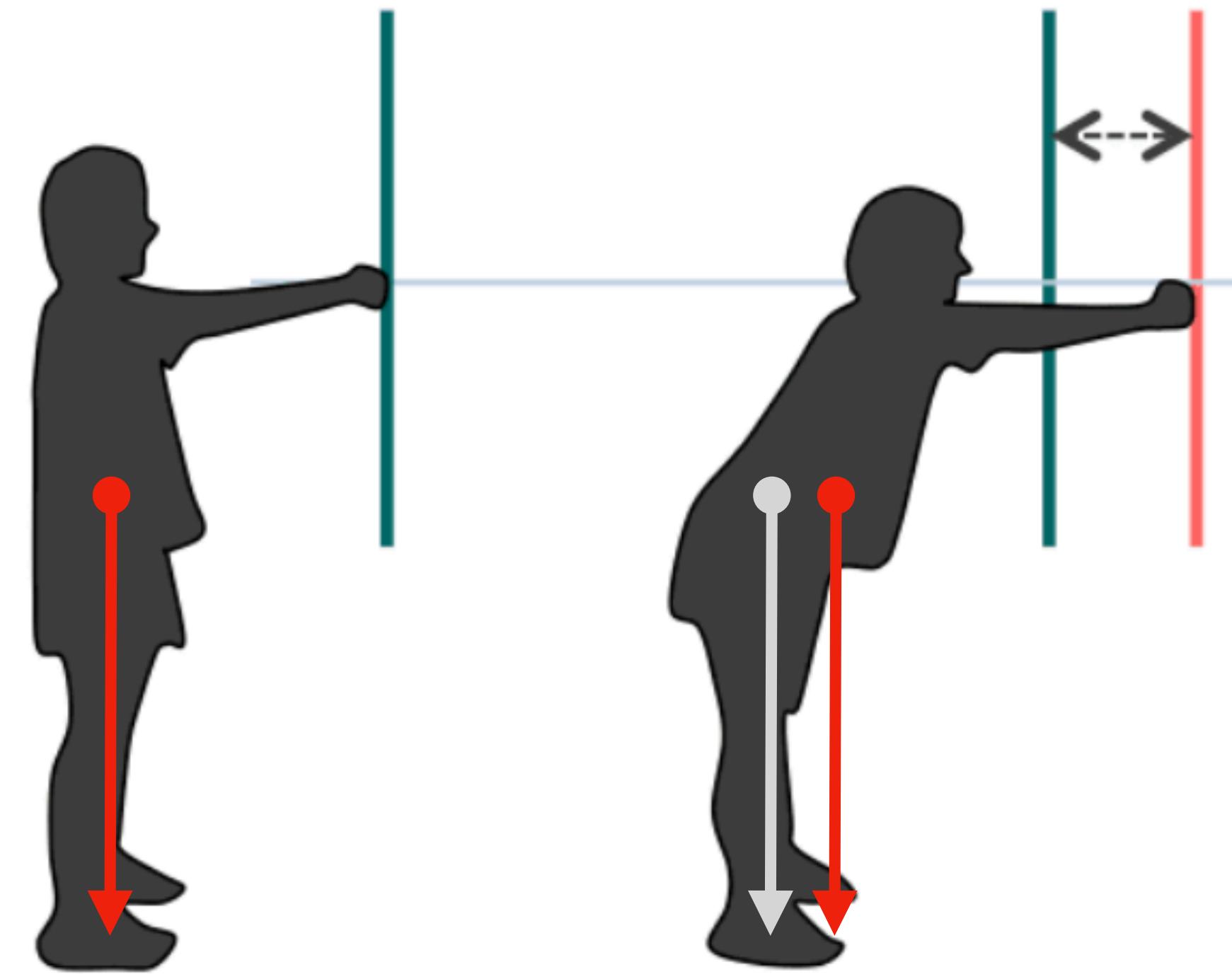
ポジショニング

脳卒中患者様はどこに立ちますか？

右手で取っ手を持つ場合？



前方への重心移動
に対する不安定感



FR < 15 cm → 高い転倒リスク

FR 15–25 cm → 中等度リスク

FR > 25 cm → 低リスク

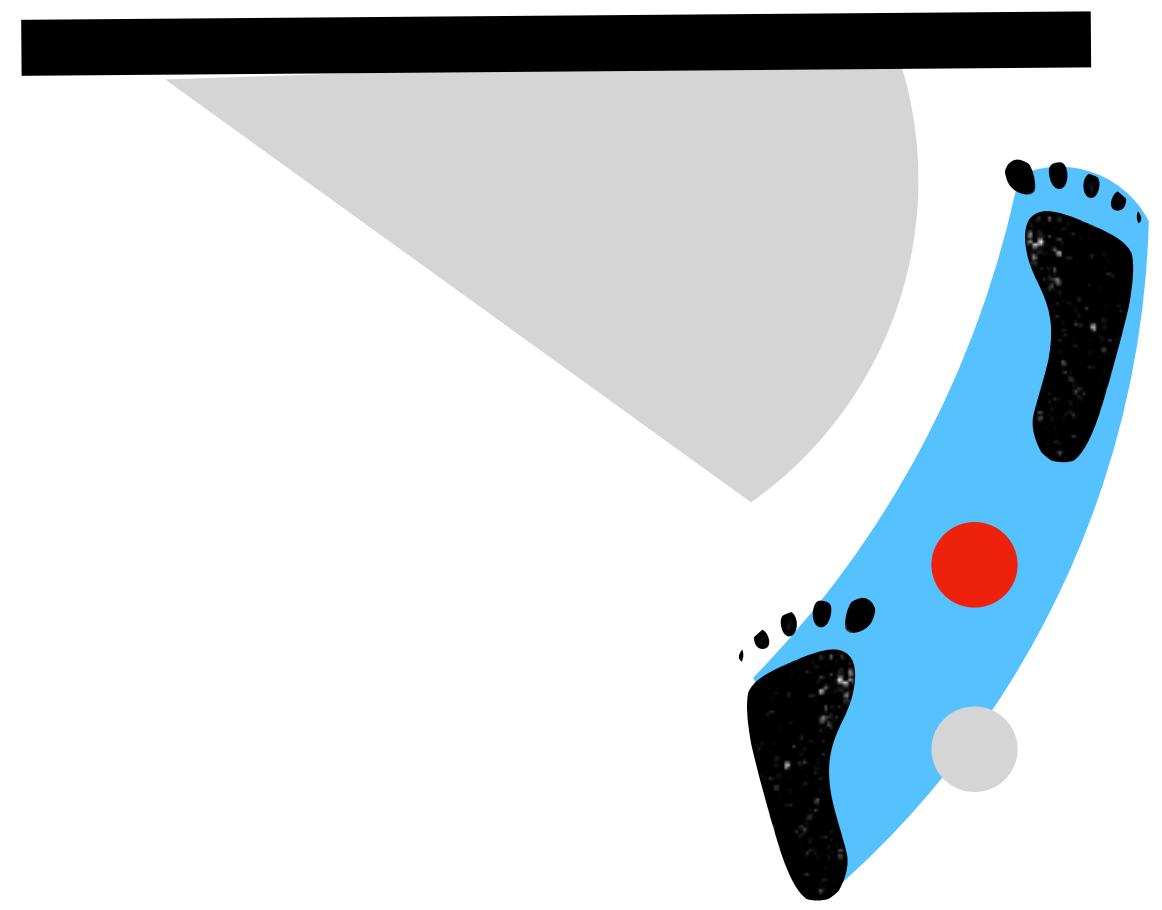
どんな評価が必要

Functional Reach Test (FRT)

ポジショニング

脳卒中患者様はどこに立ちますか？

タンデム位



タンデム位
に対する不安定感

どんな評価が必要

タンデム歩行評価



正常:10歩以上 軽度障害:7~9歩
中等度障害:4~6歩 重度障害:3歩以下

内開き：後方重心移動

ドアの開



内開き：後方重心移動

ドアの開



ドアの開閉を上肢で行う

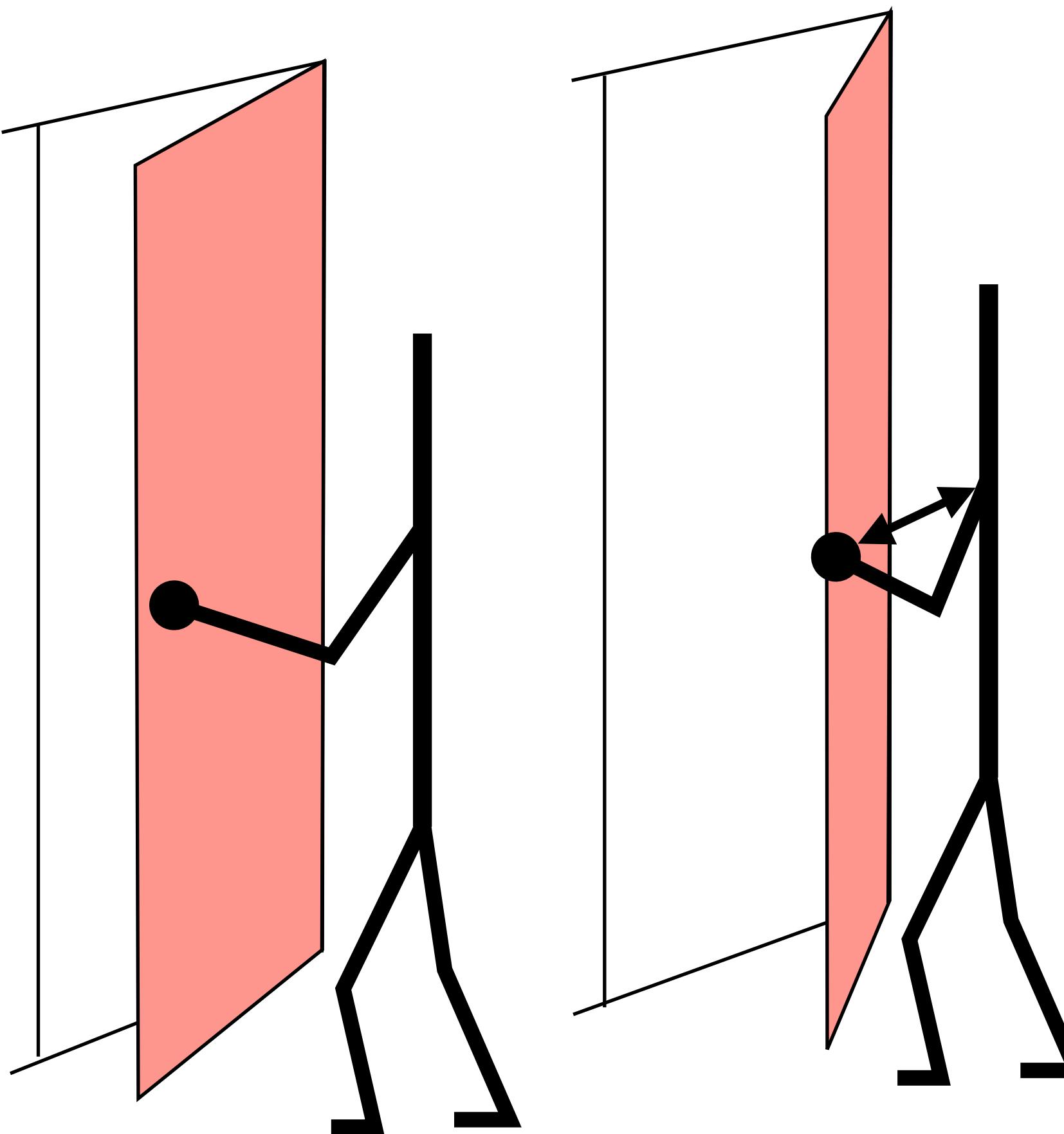
ドアの開閉を重心移動で行う

内開き：後方重心移動

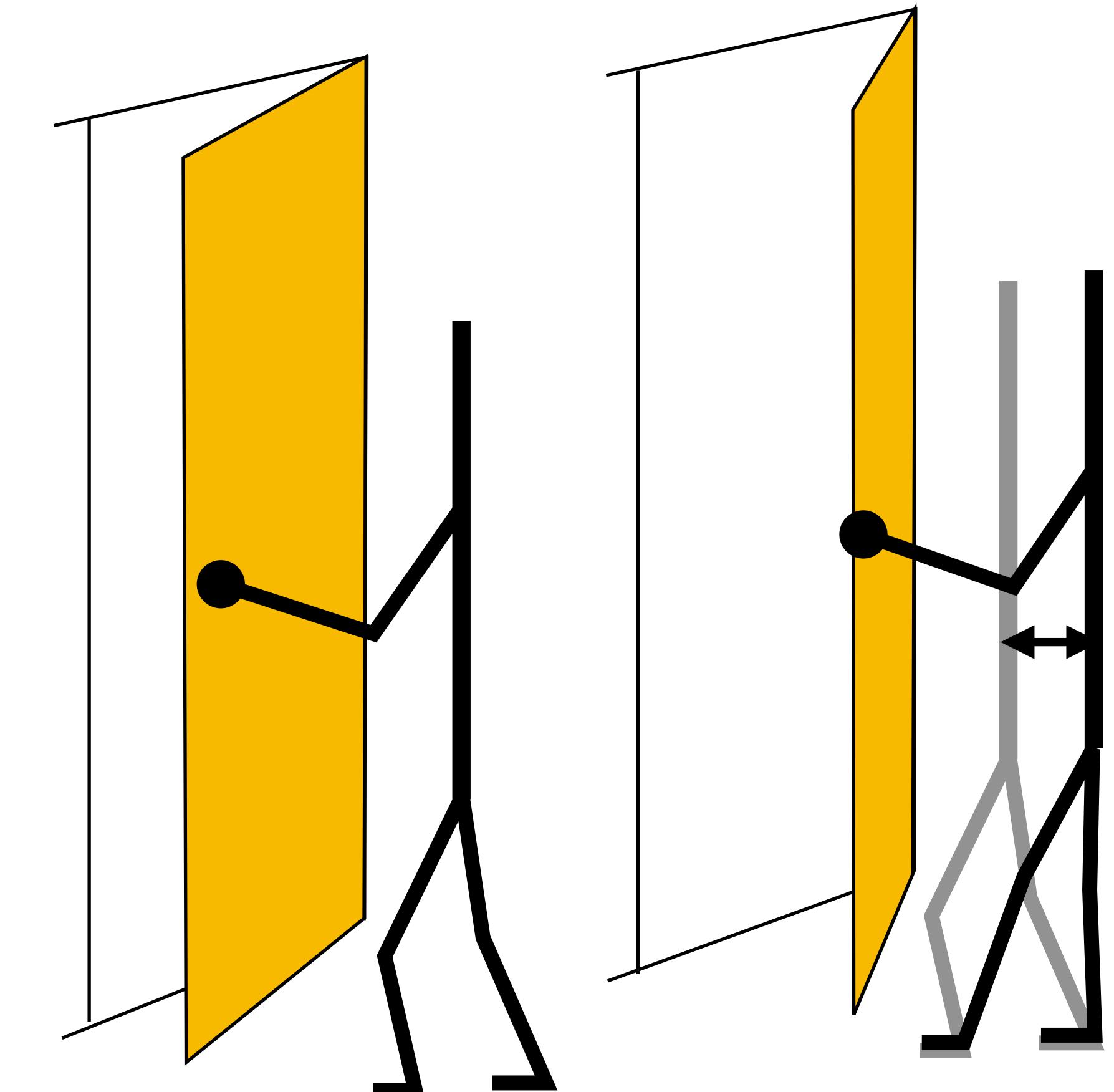
ドアの開



ドアの開閉を上肢で行う



ドアの開閉を重心移動で行う



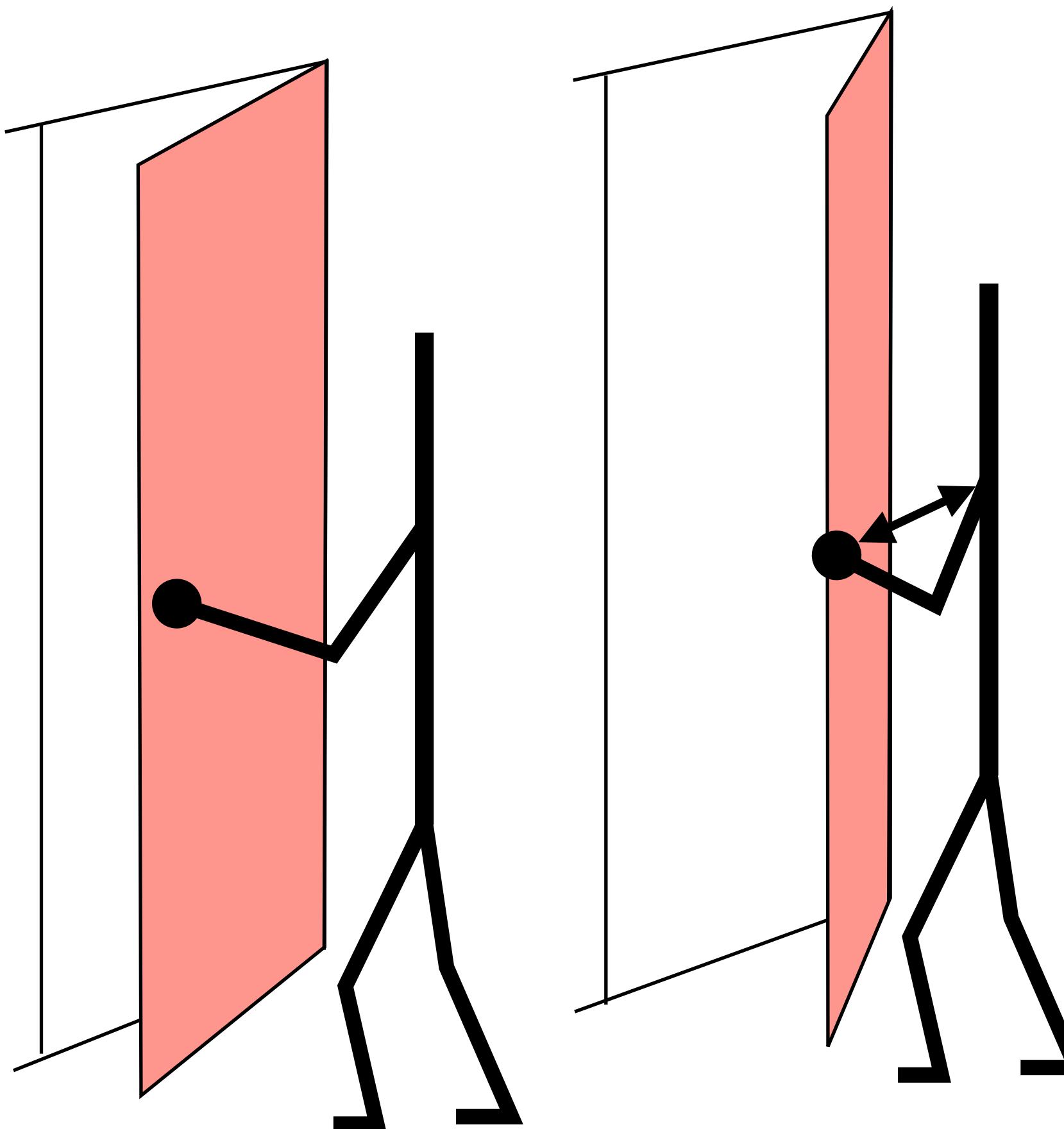
足外側で体重保持

内開き：後方重心移動

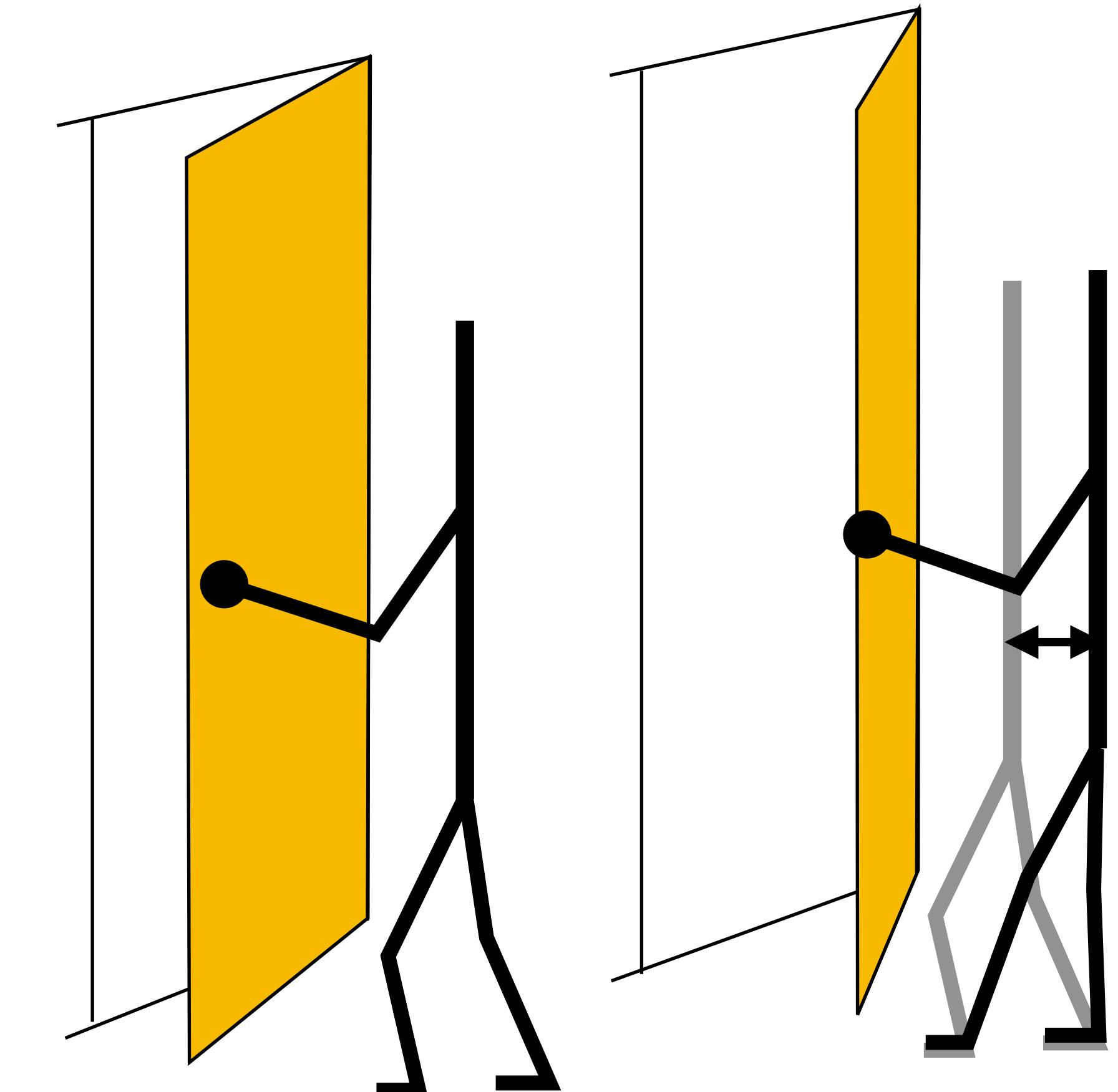
ドアの開



ドアの開閉を上肢で行う



ドアの開閉を重心移動で行う



足外側で体重保持

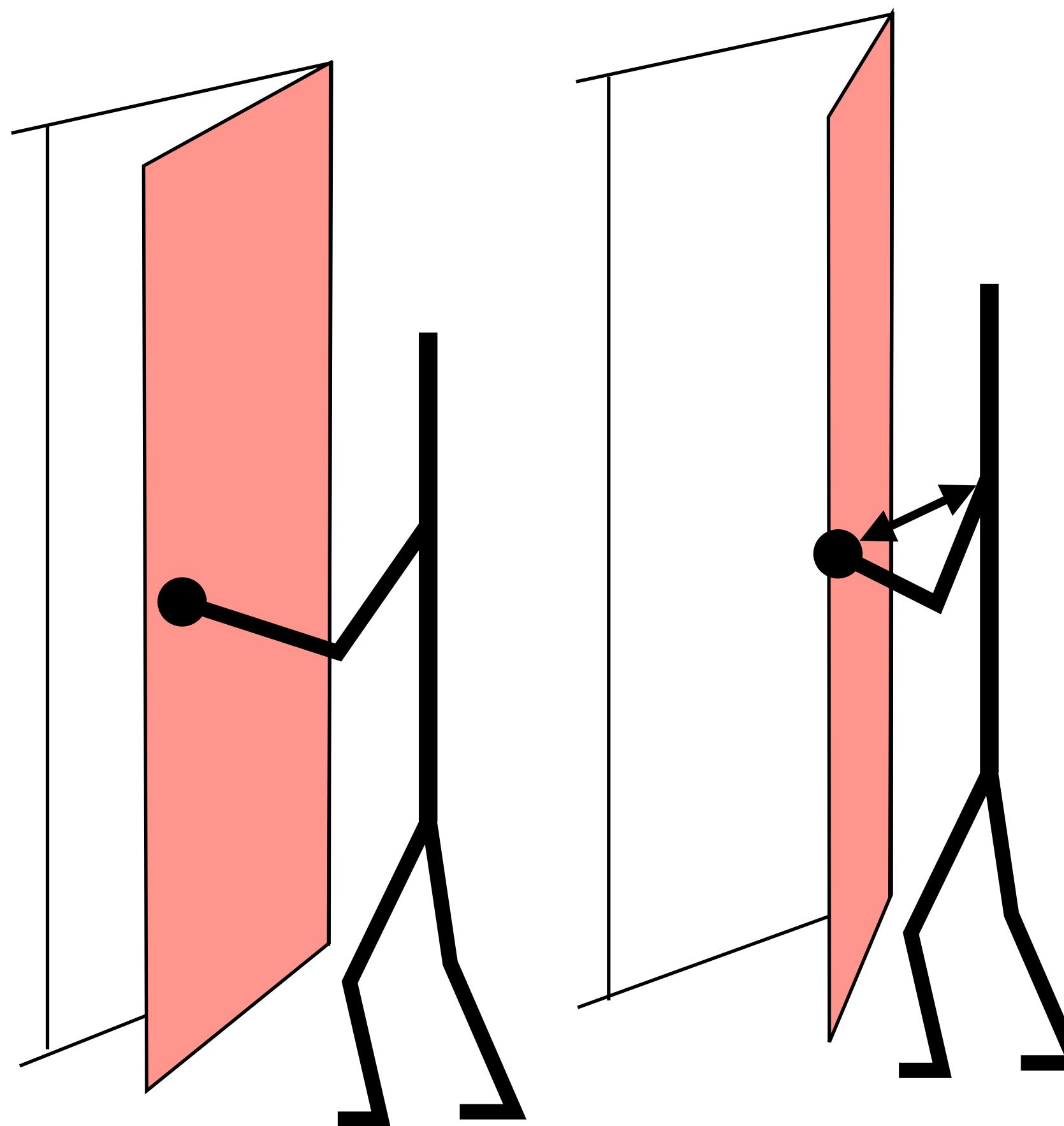
何が変わると方法が変わる？

内開き：後方重心移動

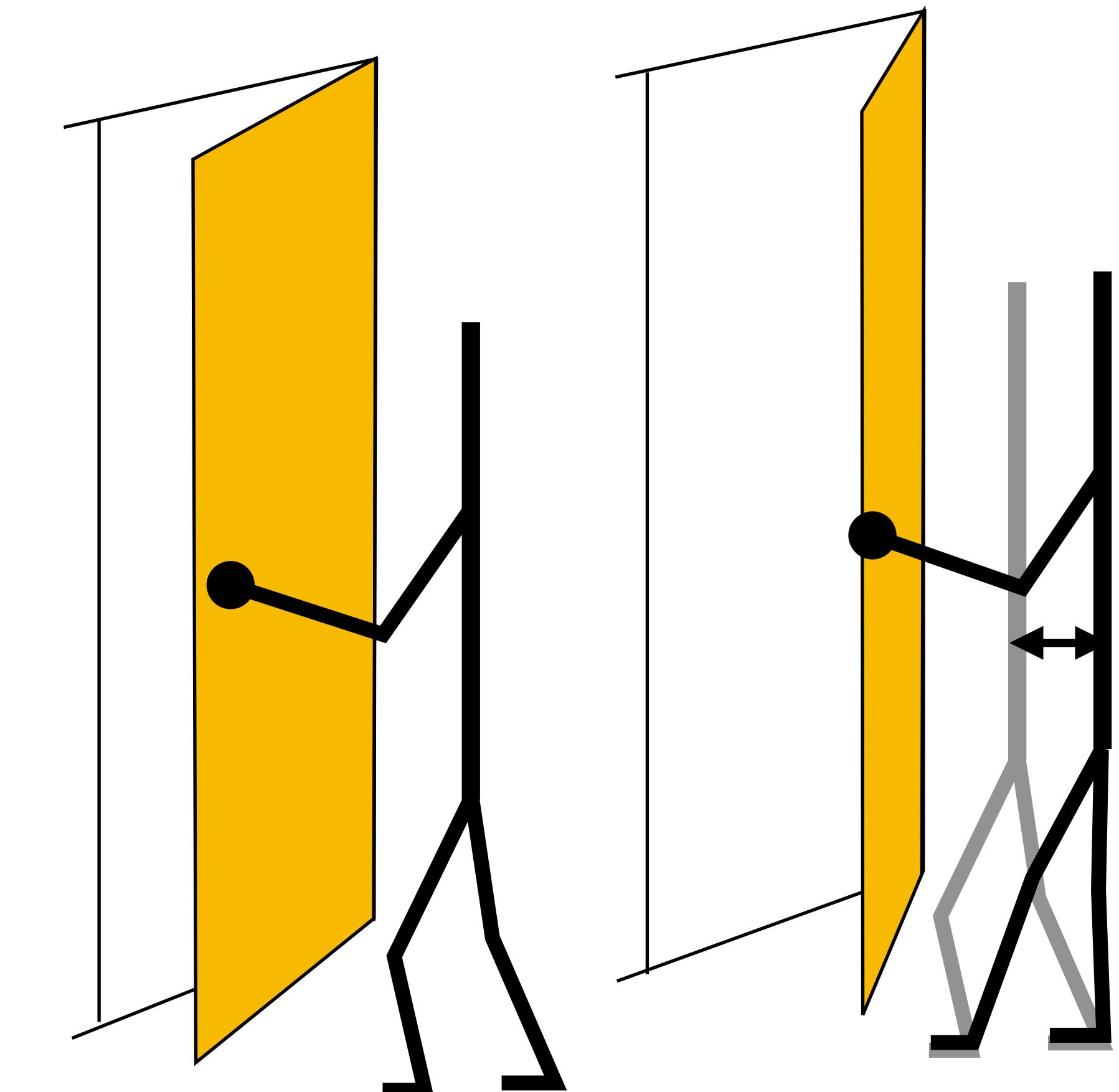
ドアの開



ドアの開閉を上肢で行う



ドアの開閉を重心移動で行う



軽い < ドアの重さ < 重い

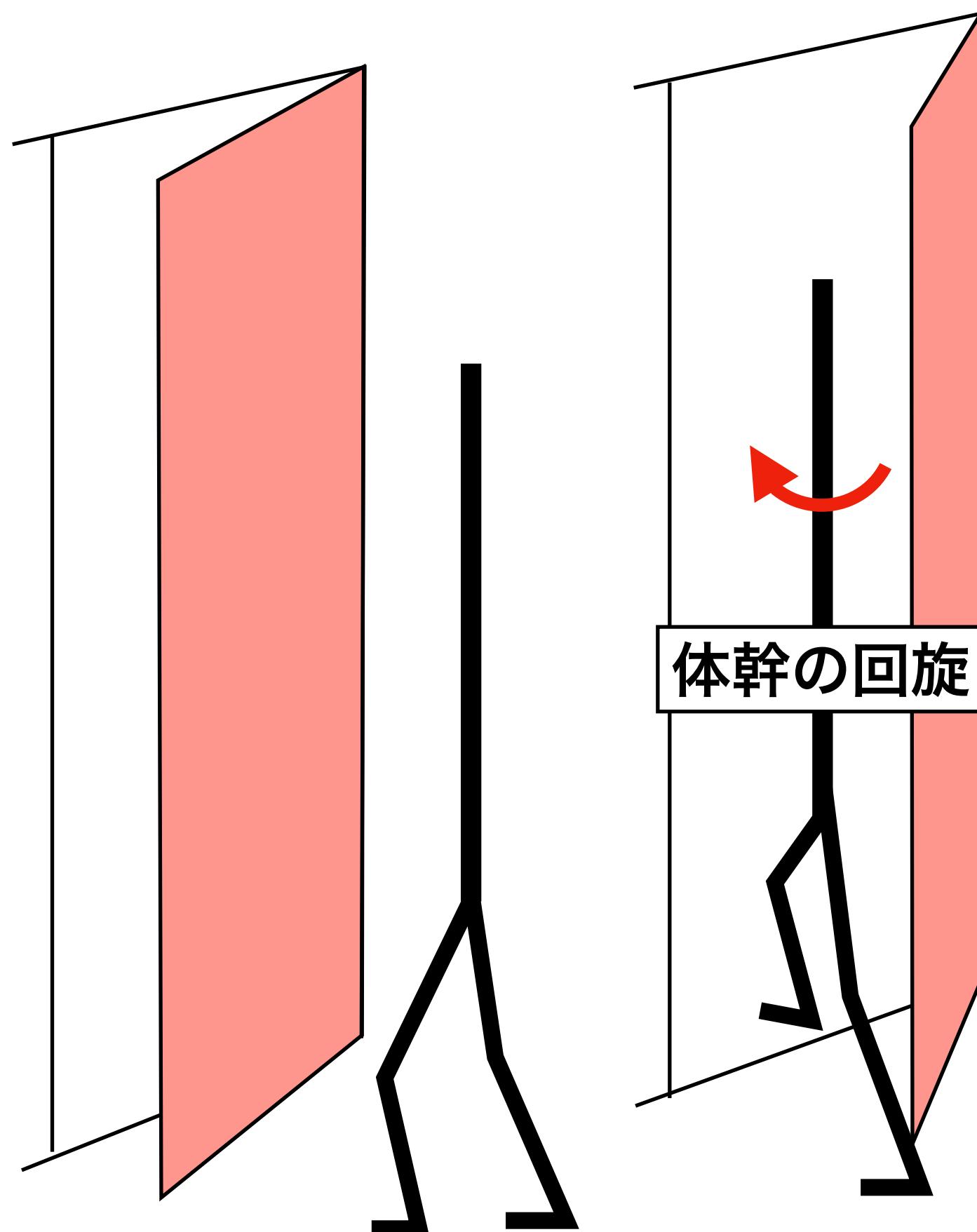
ドアをどこまで開けるのか？

ドアと身体



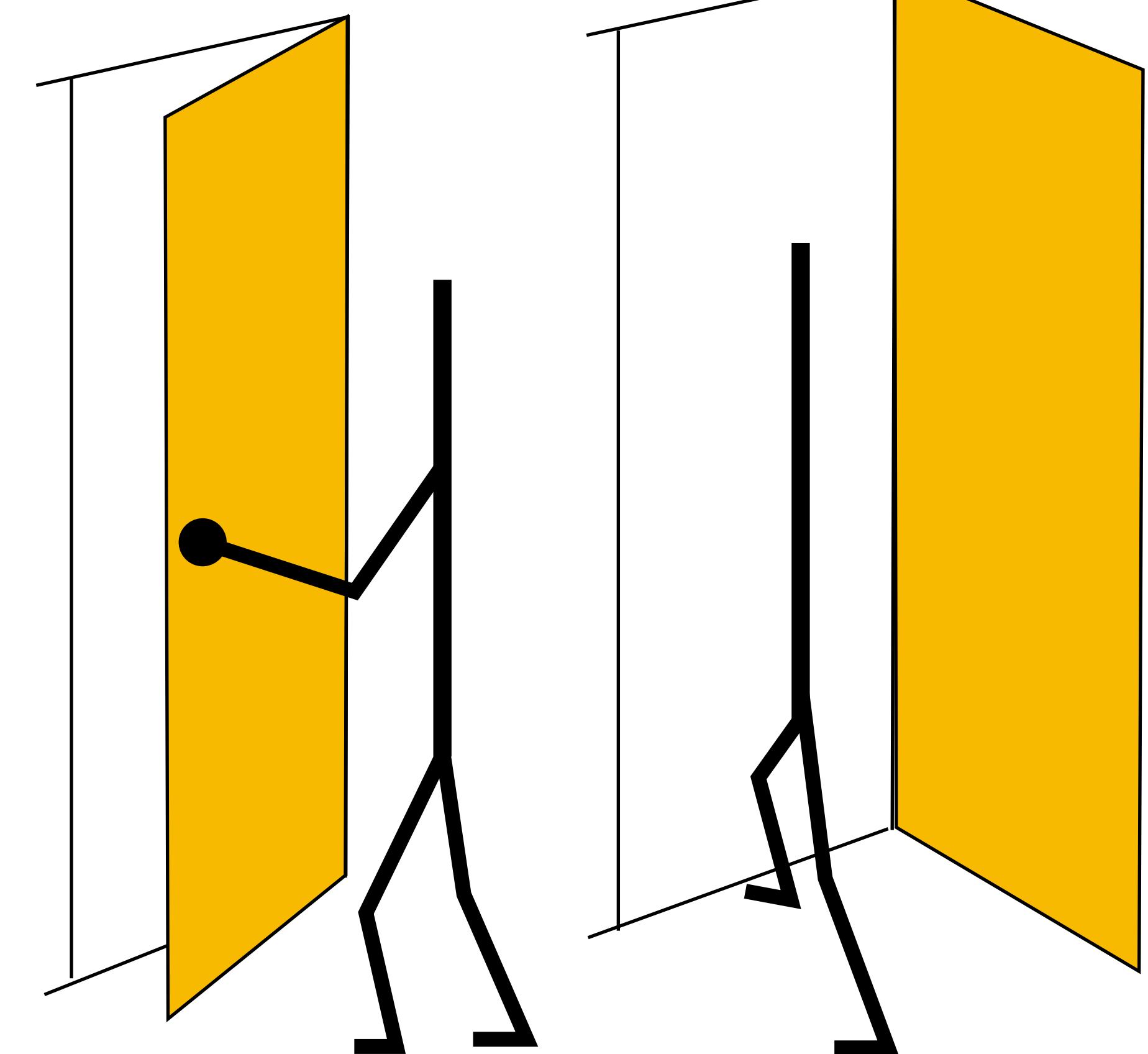
ドアに身体を合わせる

<肩の幅を小さく>



身体にドアを合わせる

<肩の幅以上に開く>



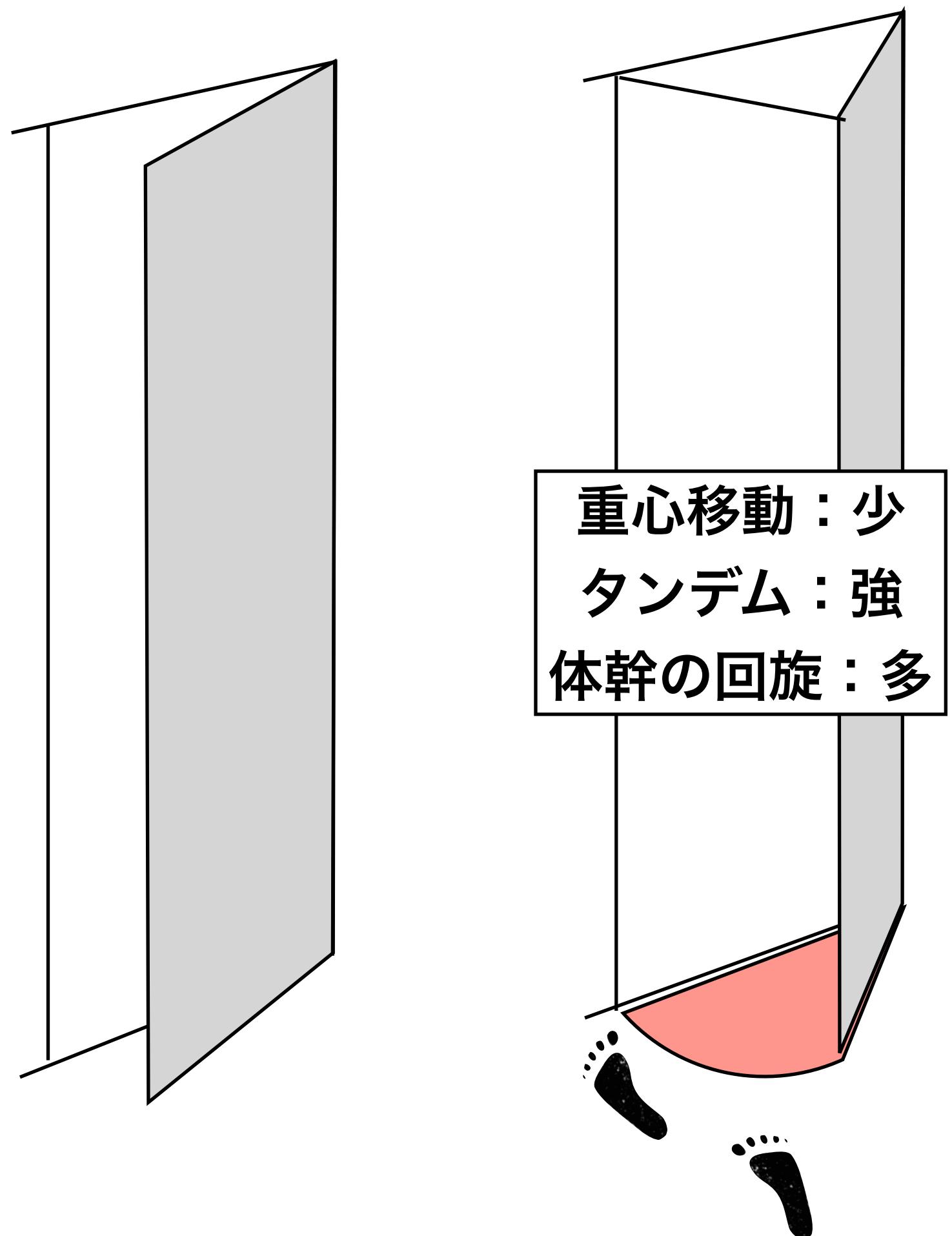
ドアをどこまで開けるのか？

ドアと身体



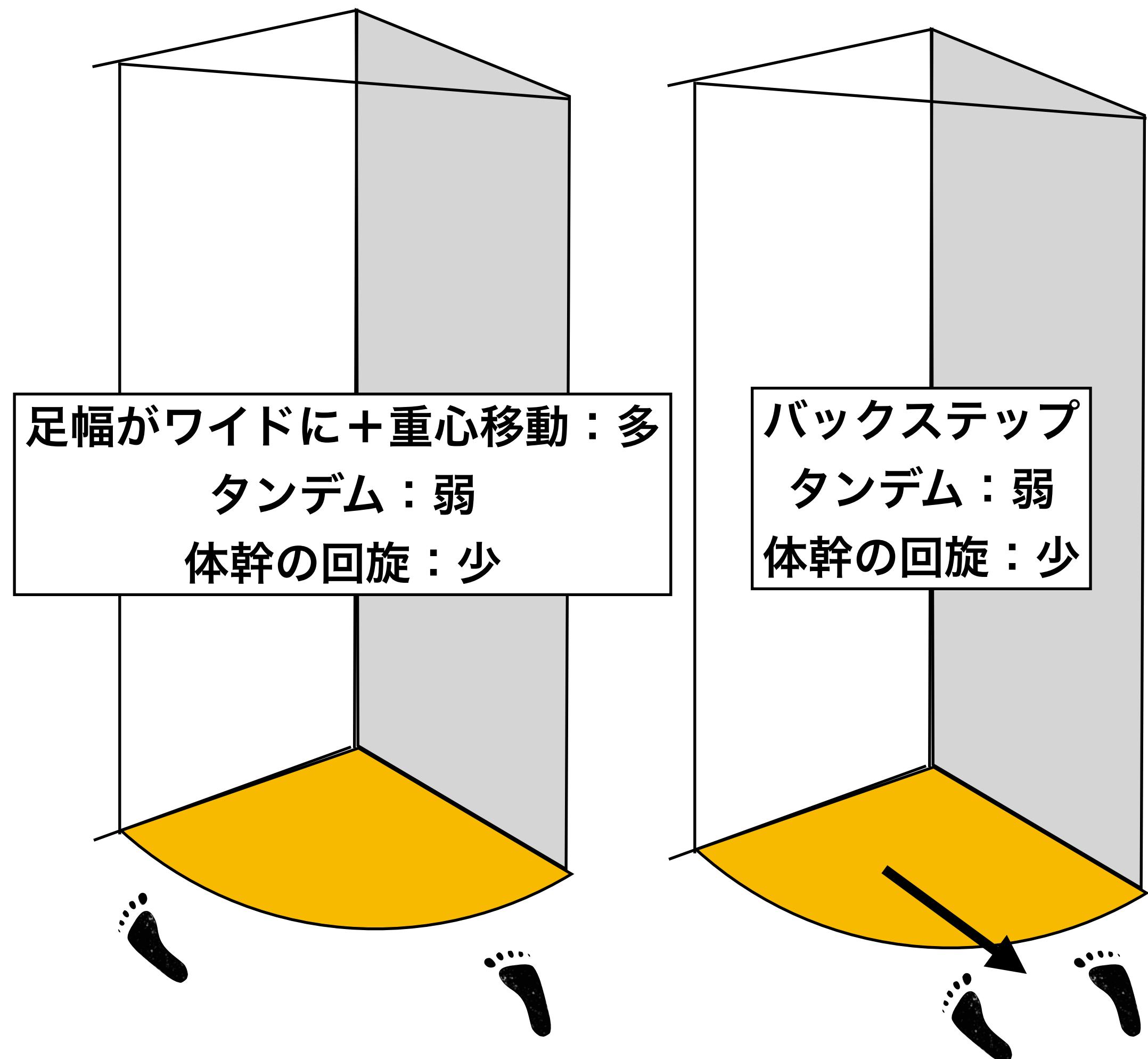
ドアに身体を合わせる

<肩の幅を小さく>



身体にドアを合わせる

<肩の幅以上に開く>



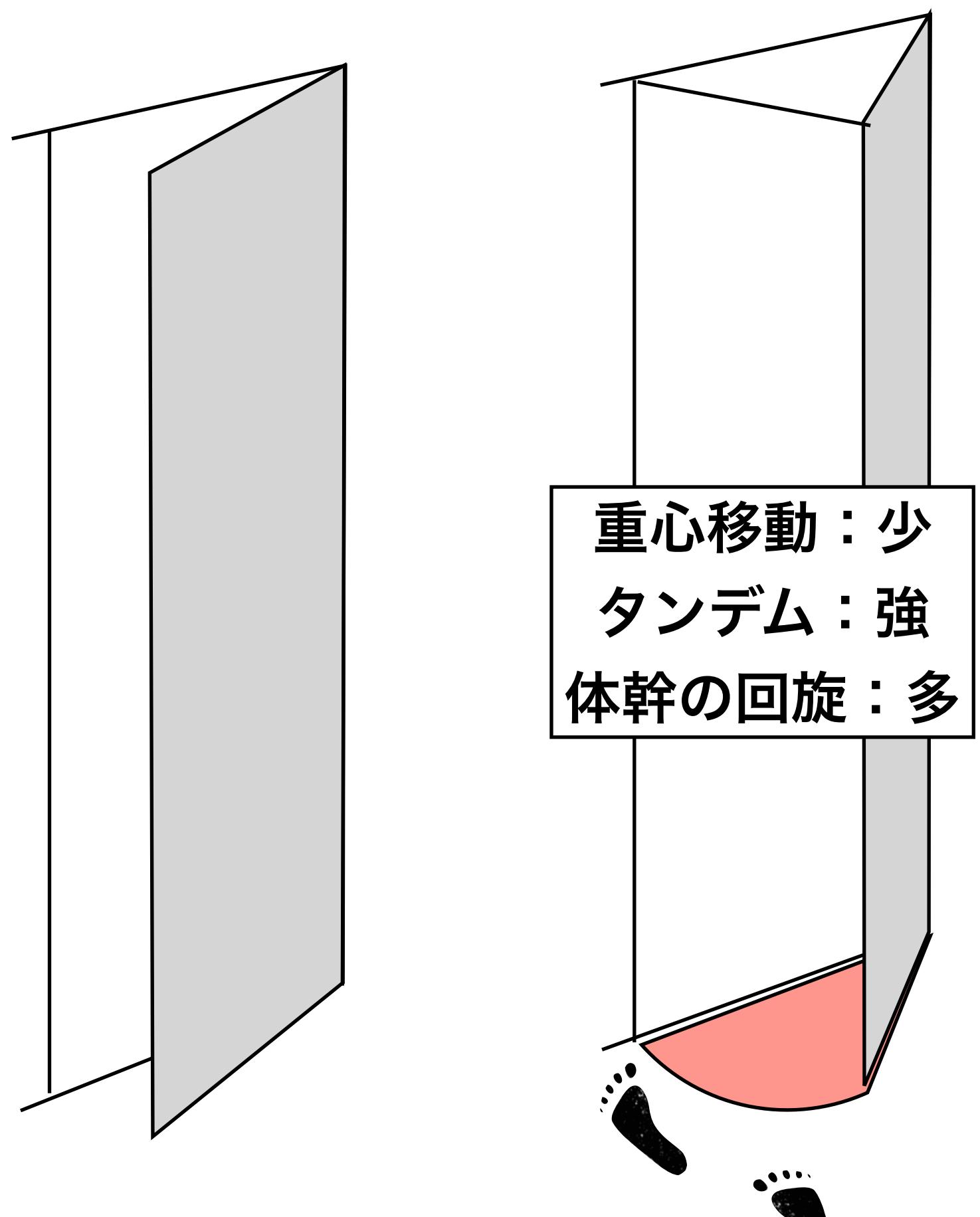
ドアをどこまで開けるのか？

ドアと身体



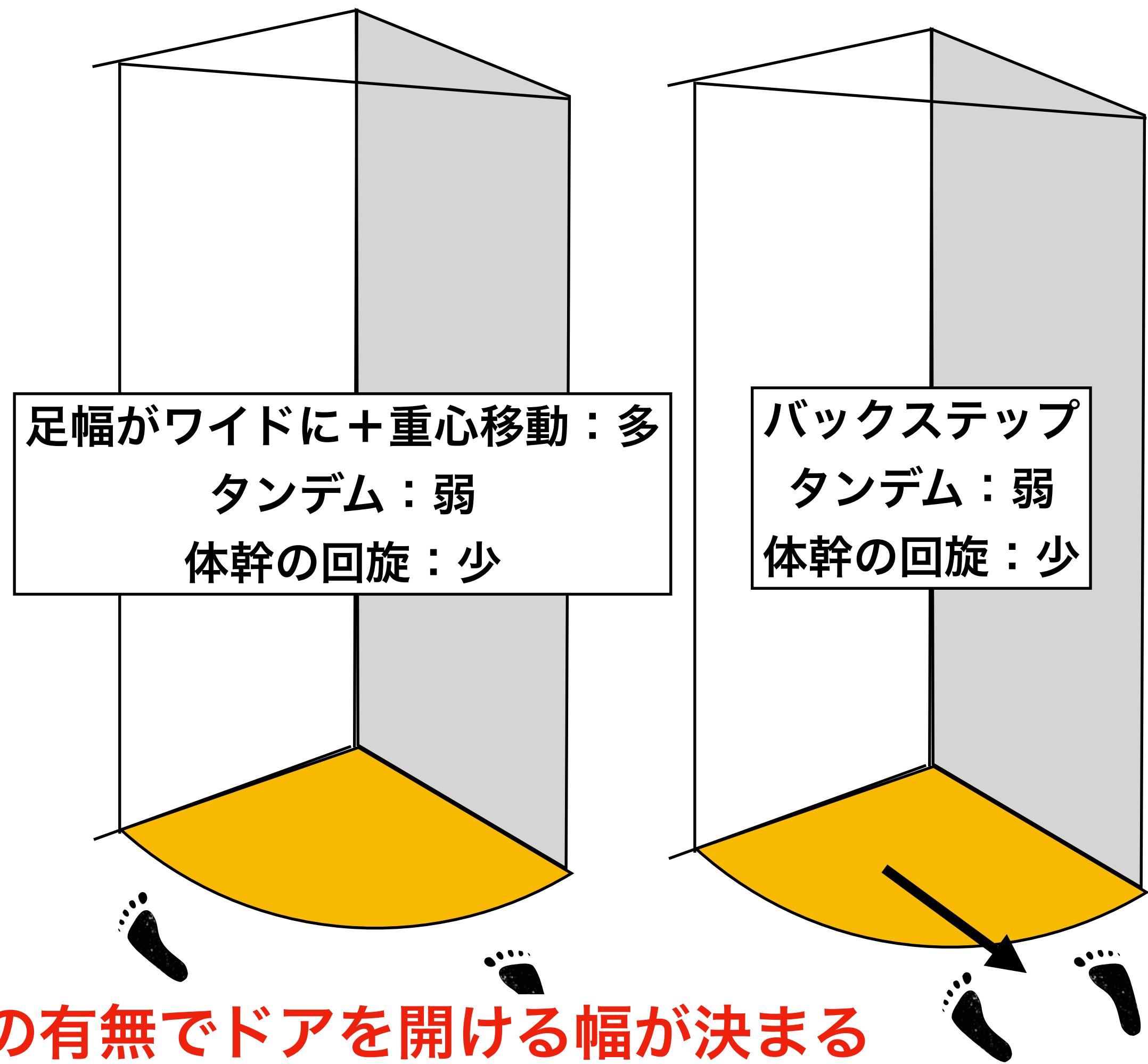
ドアに身体を合わせる

<肩の幅を小さく>



身体にドアを合わせる

<肩の幅以上に開く>

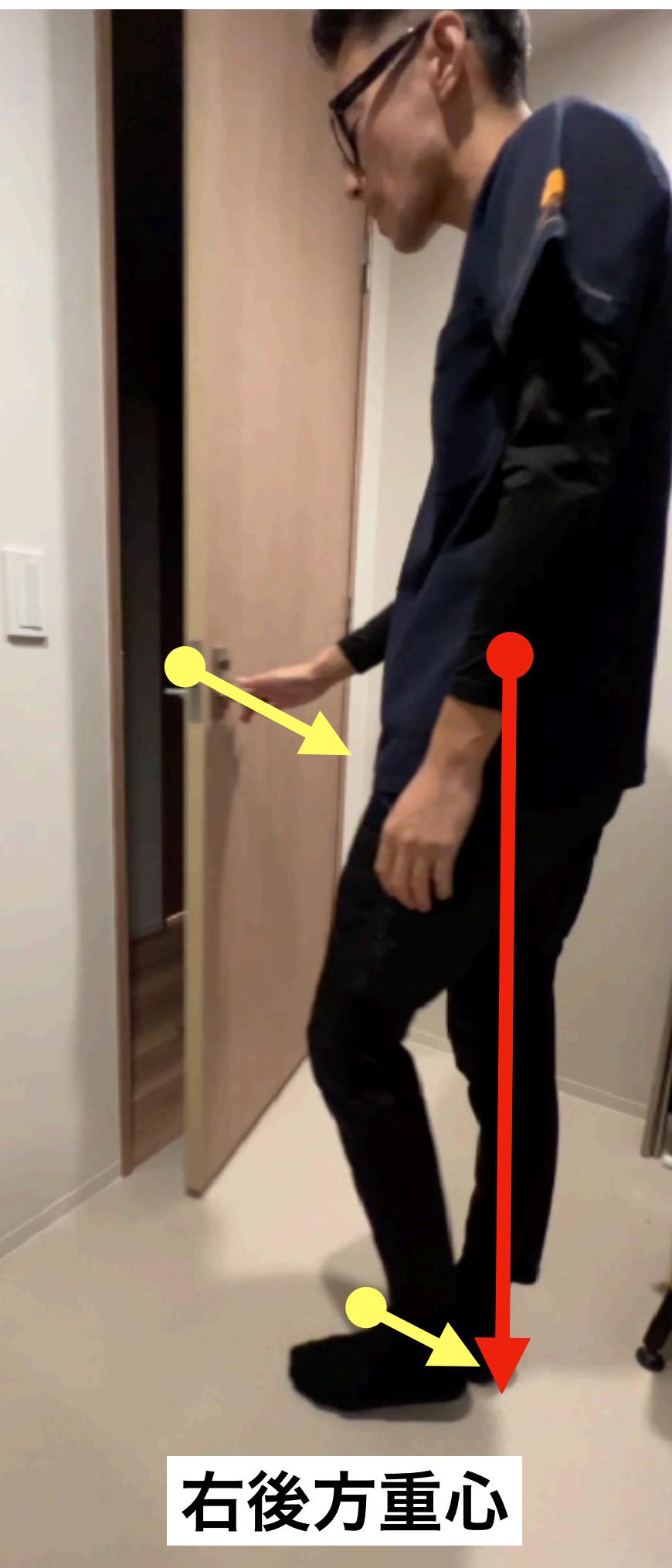


体幹の回旋+タンデムの有無でドアを開ける幅が決まる

内開きの動作



ポジショニング



右後方重心

ドアの開



足外側で体重保持

ドアと身体



体幹の回旋
+ステップ

ドア通過



開口幅=体の幅

ドアの開閉はいつ獲得する

座位



食事



整容



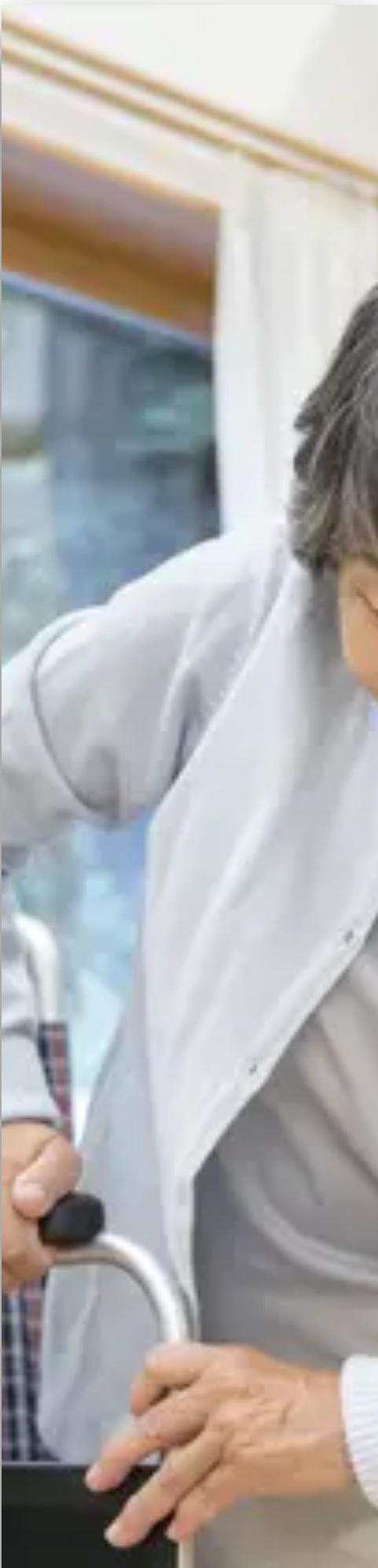
立ち上がり



立位



移乗



歩行



トイレ自立



屋外歩行



自
宅
退
院

ドアの開閉はいつ獲得する

ドアの開閉

座位

食事

整容

立ち上がり

立位

移乗

歩行

トイレ自立

屋外歩行

自宅退院

